



映画  
嵐を呼ぶ  
あらし

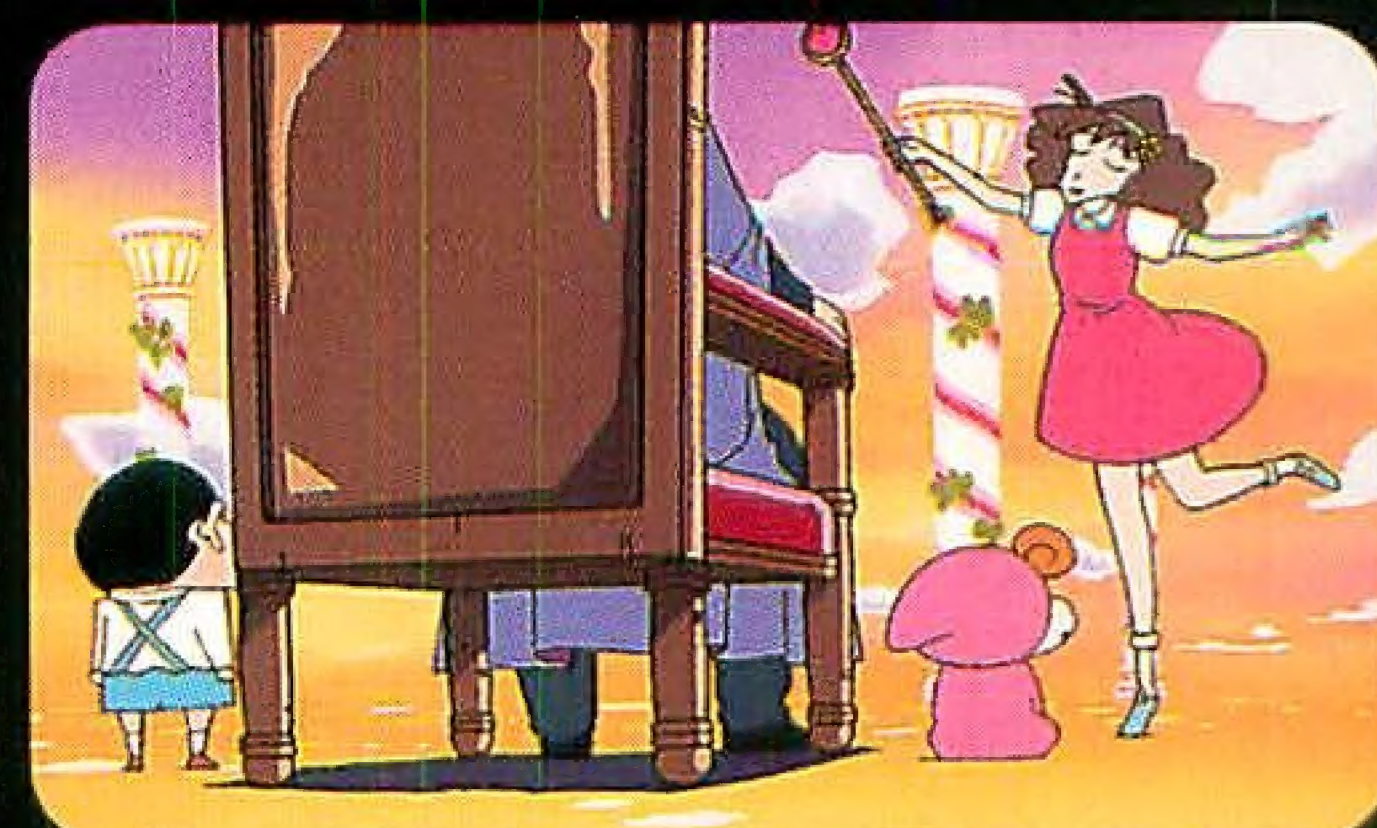
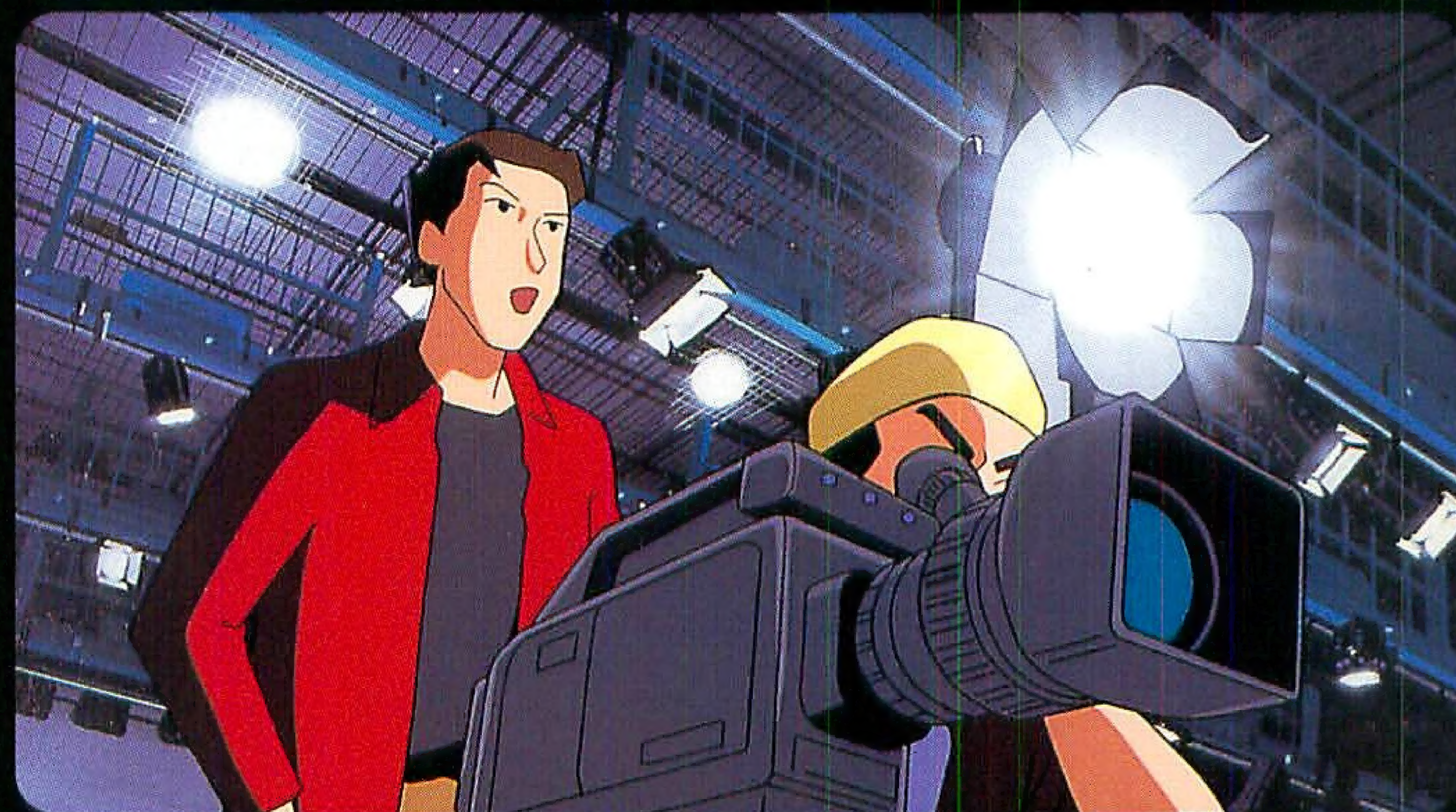
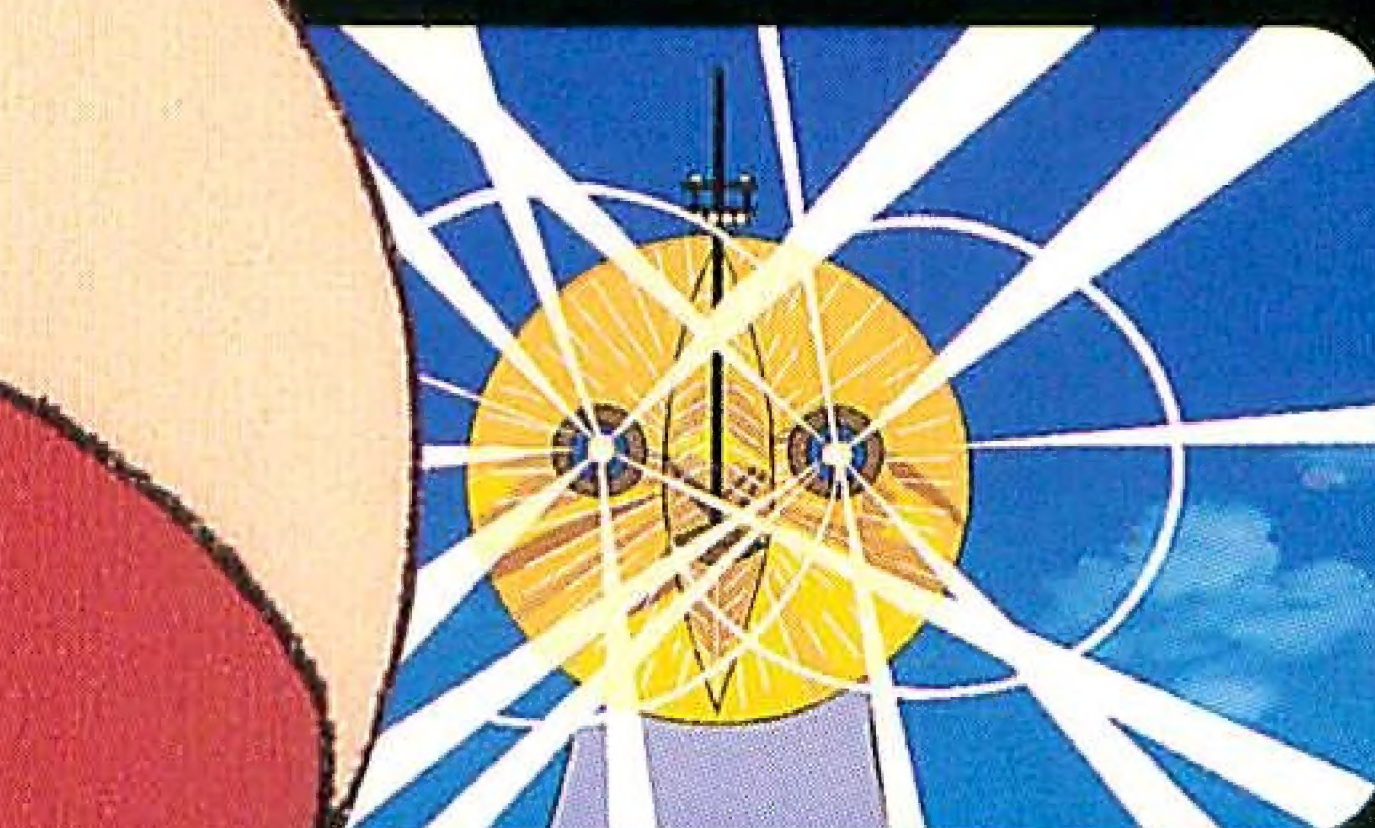
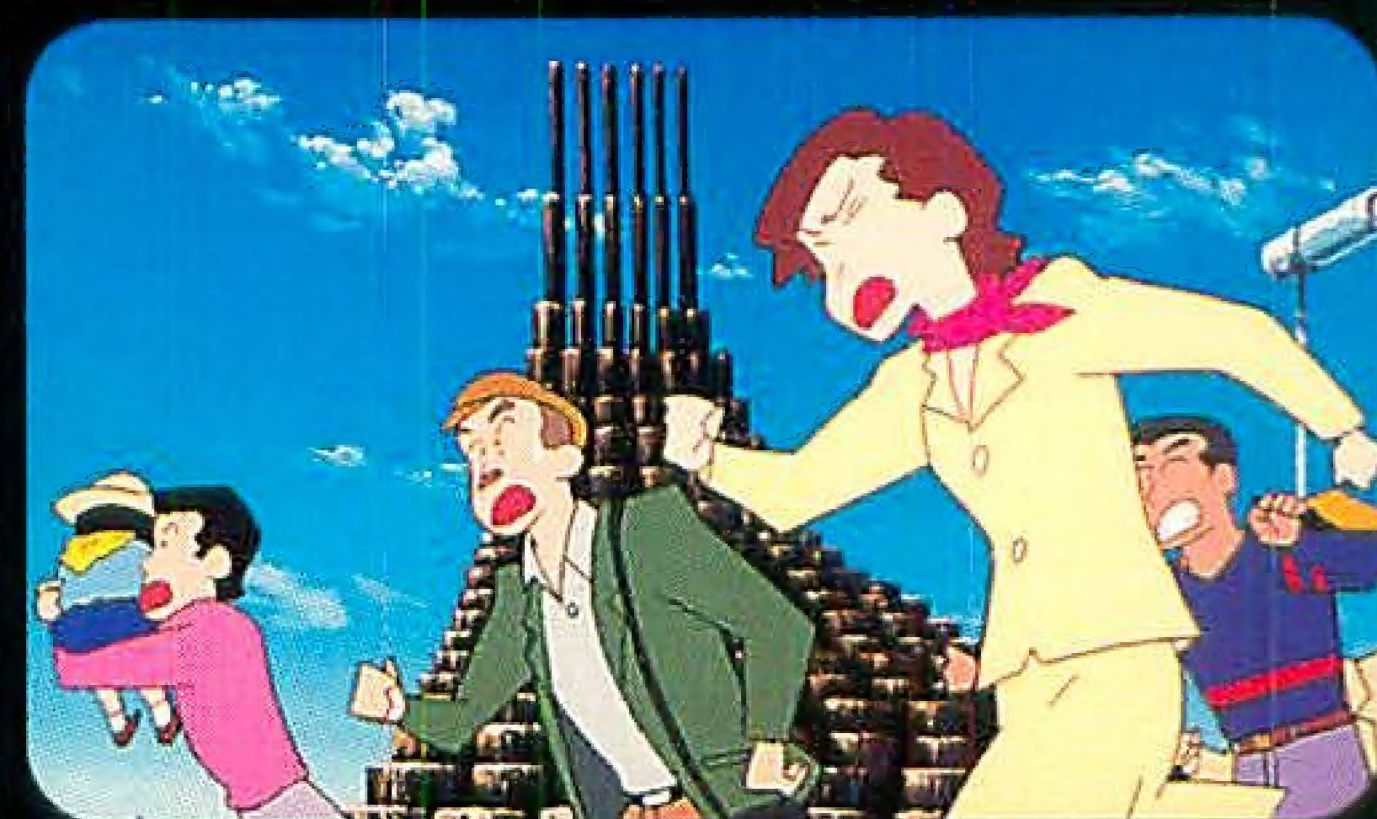
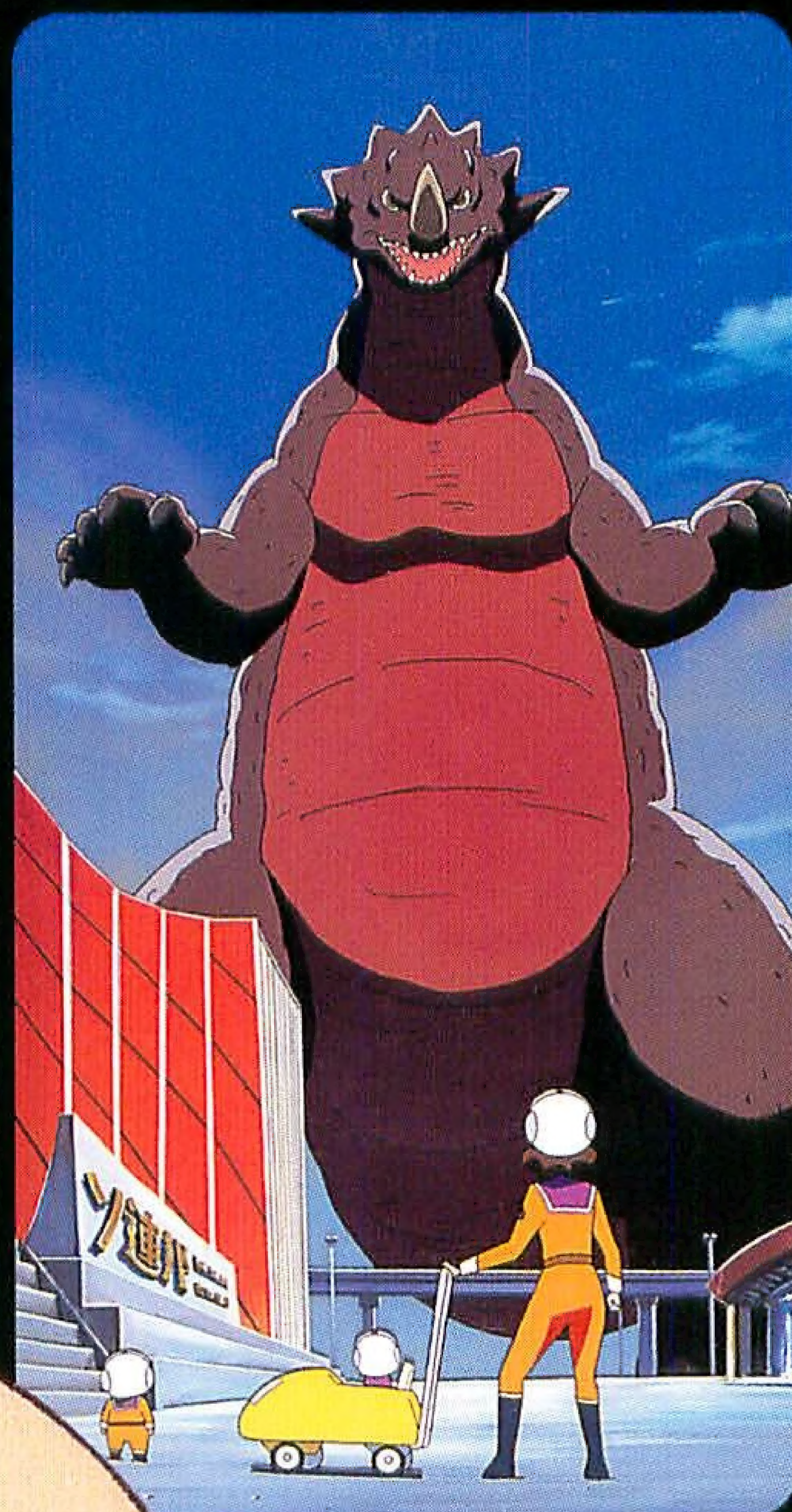
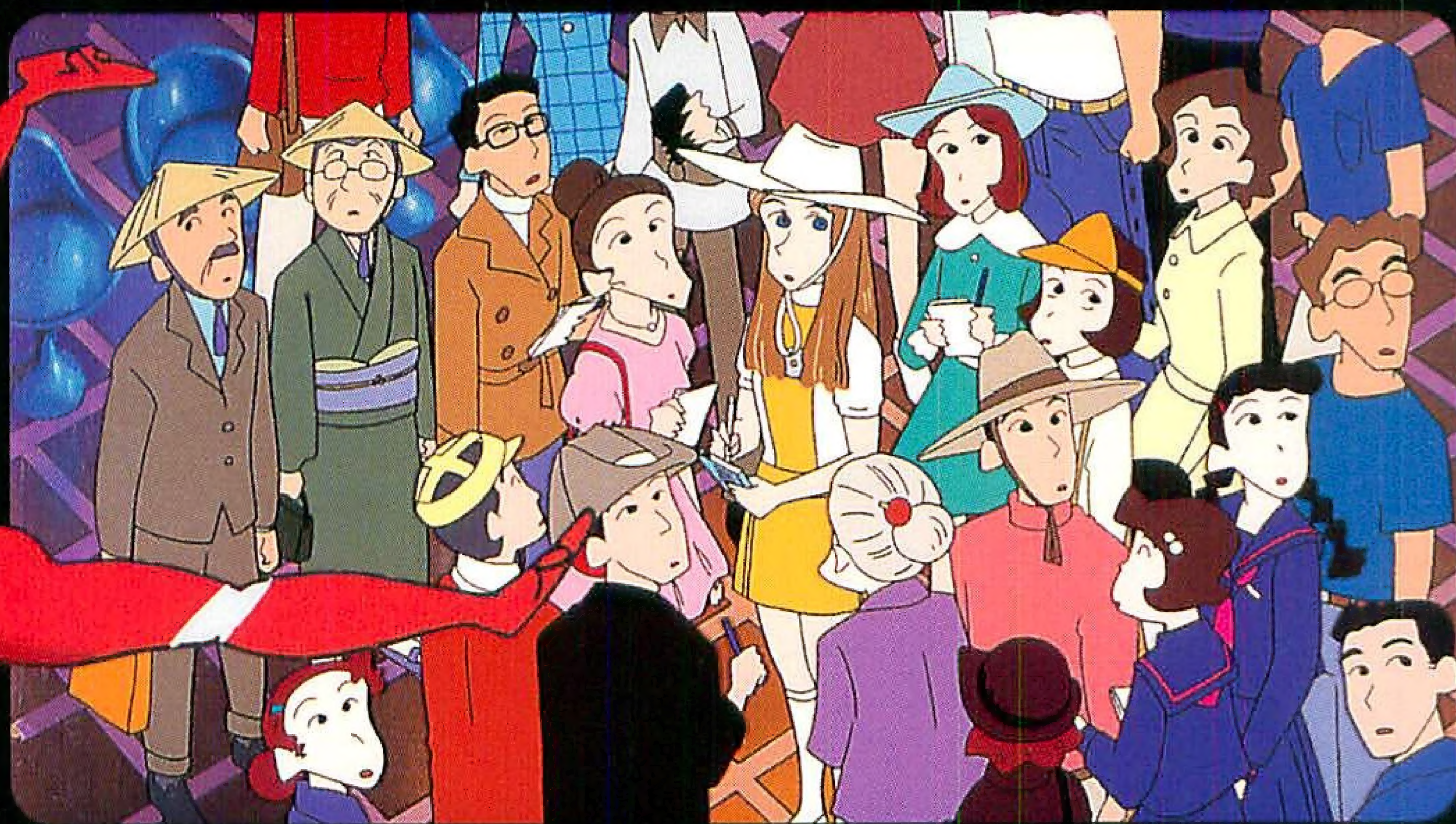
クレヨンしんちゃん

モーズ! オトナ帝国の逆襲  
でい ぶく ぎやく しゅう

東宝  
阪急東宝グループ



ばんぼく  
万博は俺が守る！  
おれ  
まも





来<sup>き</sup>てくれたわ!  
ひろしSUNが

オーちゃんばっか  
にやらせろー!  
ズレん!

映画  
嵐を呼ぶ

クレヨンしんちゃん  
モーレツ!  
オトナ帝国の逆襲

原作：臼井儀人(らくだ社)  
「月刊まんがタウン」(双葉社)連載中／テレビ放映中

監督・脚本：原 恵一

製作：シンエイ動画／ASATSU-DK／テレビ朝日 配給：東宝  
© 臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日 2001



# 21世紀もあと30分で終わるか？

## 物語

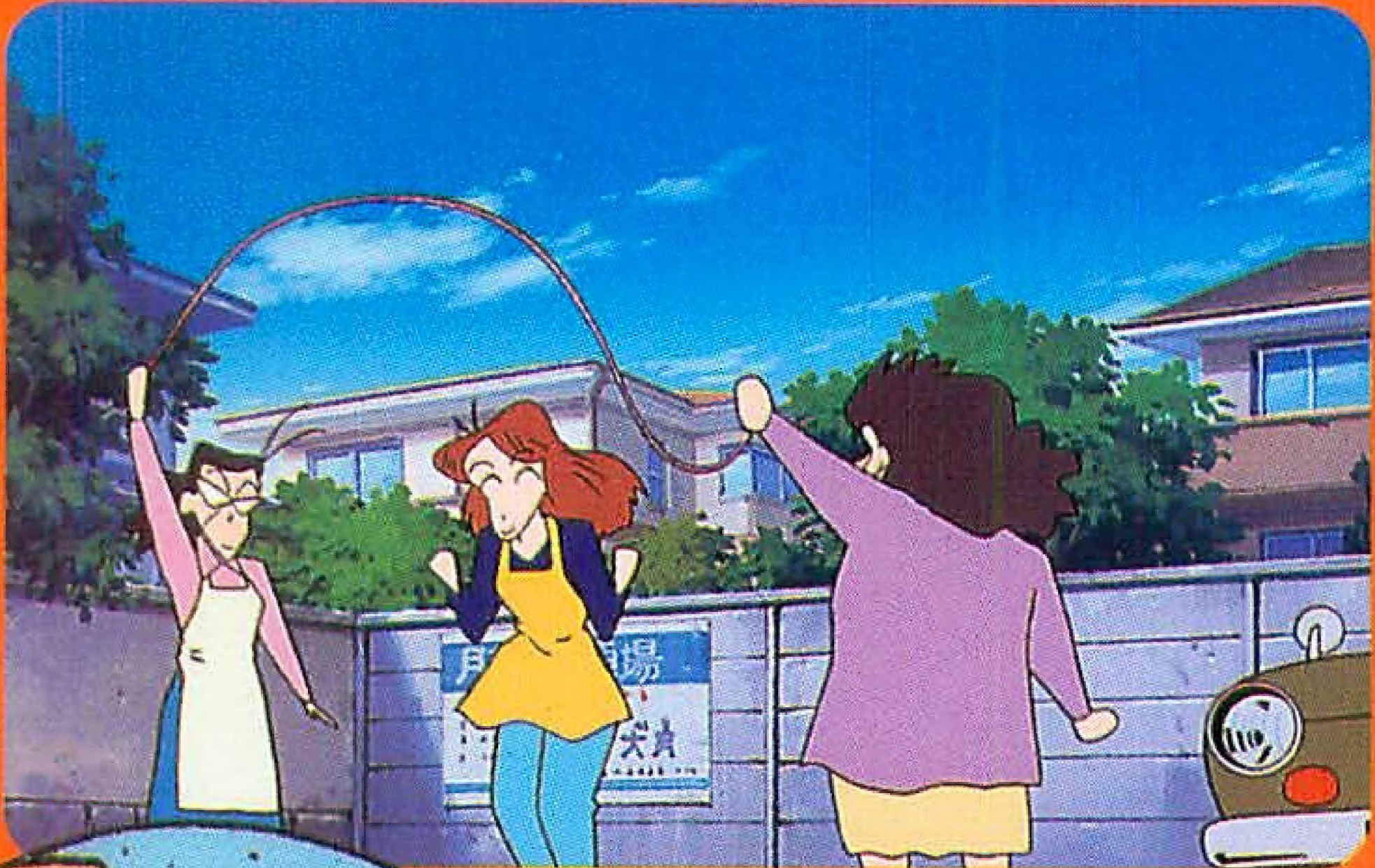
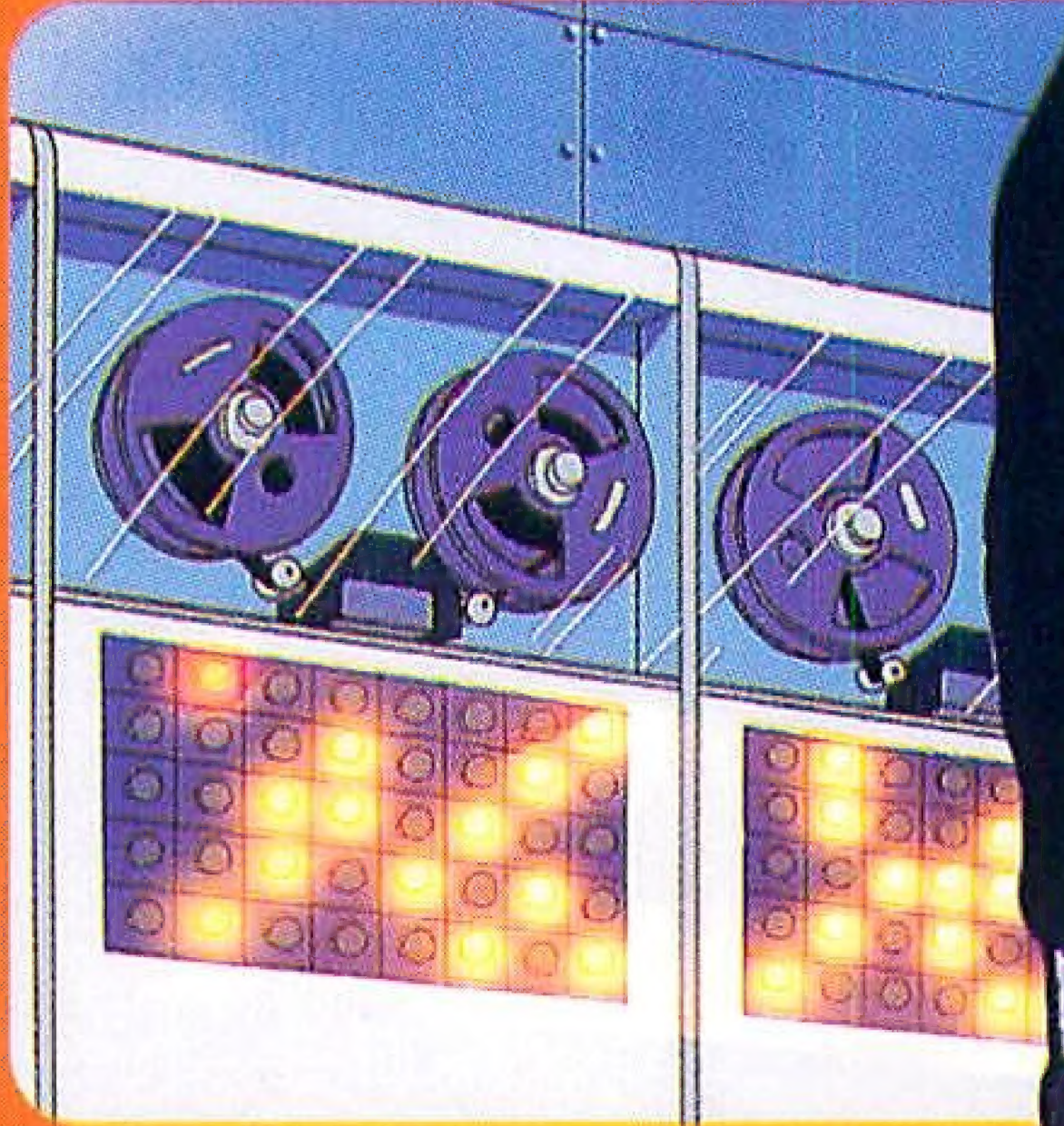
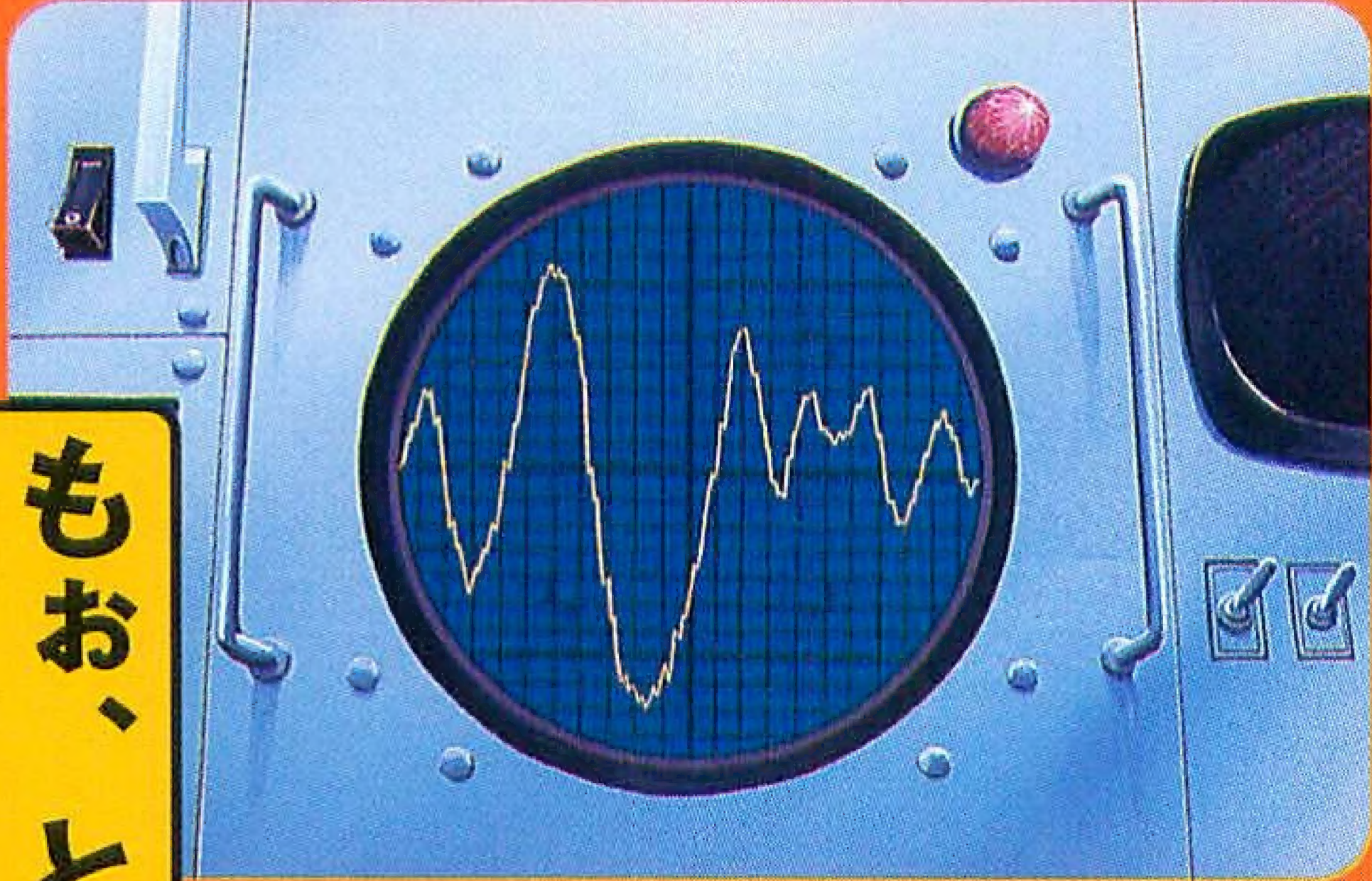
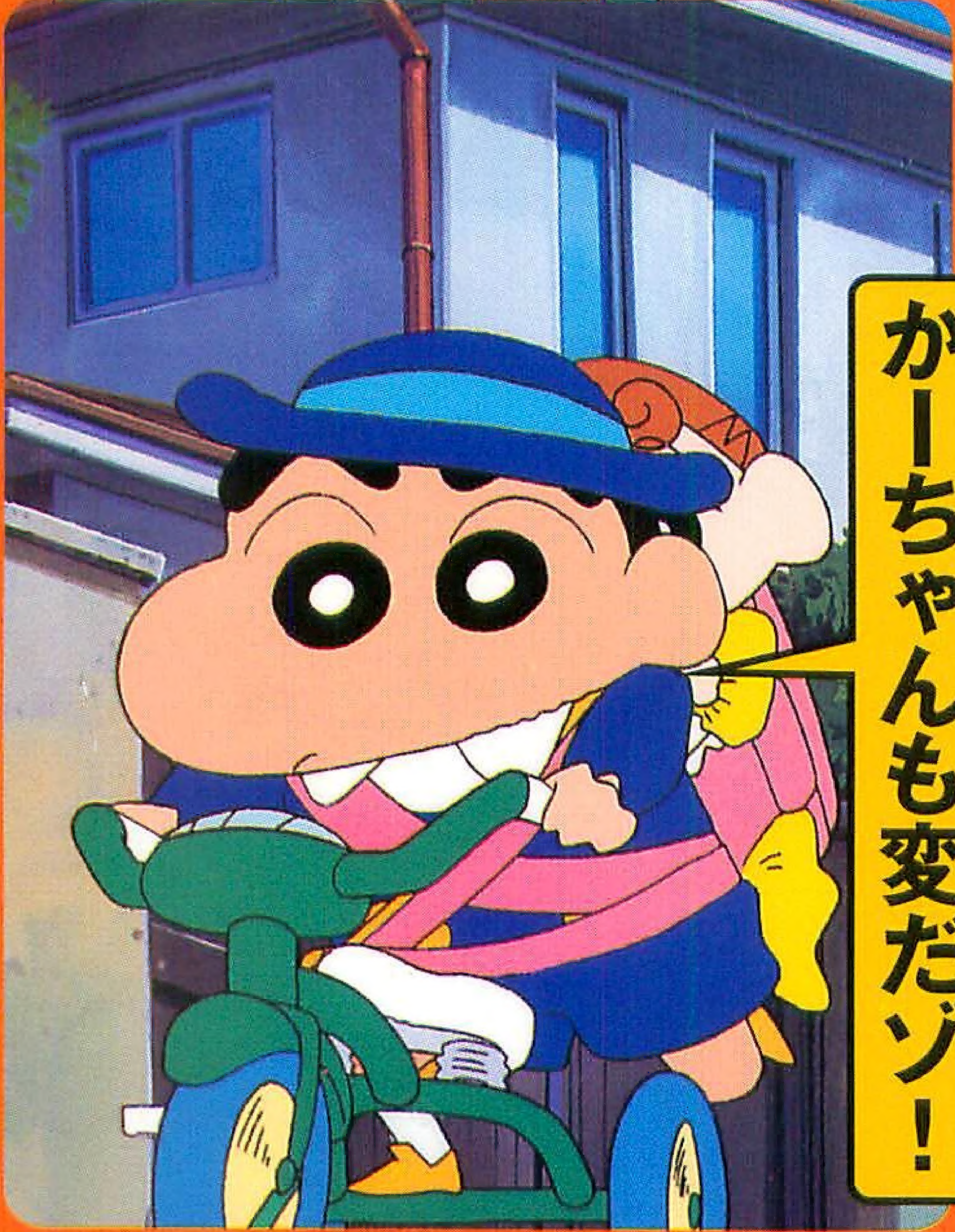
いきなり「20世紀博」とかい  
のにとーちゃんもかーちゃんもハ  
マッてるかと思ったら、突然へんなになっ  
ちやった!! オラたちのこと放ってどこか  
に行っちゃったんだ。風間くんのところも、  
ネネちゃんのところも、ぼーちゃんやマサ  
オくんのところのババとママも、春日部  
の大人がいなくなっちゃった。テレビもラ  
ジオも古い番組ばかりになっちゃった  
し、ご飯を作ってくれる大人もいない。し  
かたがないからオラたちカスカベ防衛隊  
は、コンビニに行った。でもそこには人相  
の悪い小学生がいて、オラたちが食べる分  
はないって言う。なんとかもぐり込んだけ  
ど、ほとんど食べ物を持って出るのは  
できなかった。

## 野原しんのすけと その家族

野原家の長男しんのすけ、  
5歳。愛称しんちゃん。  
ふたば幼稚園ひまわり組  
の園児。正義の味方アク



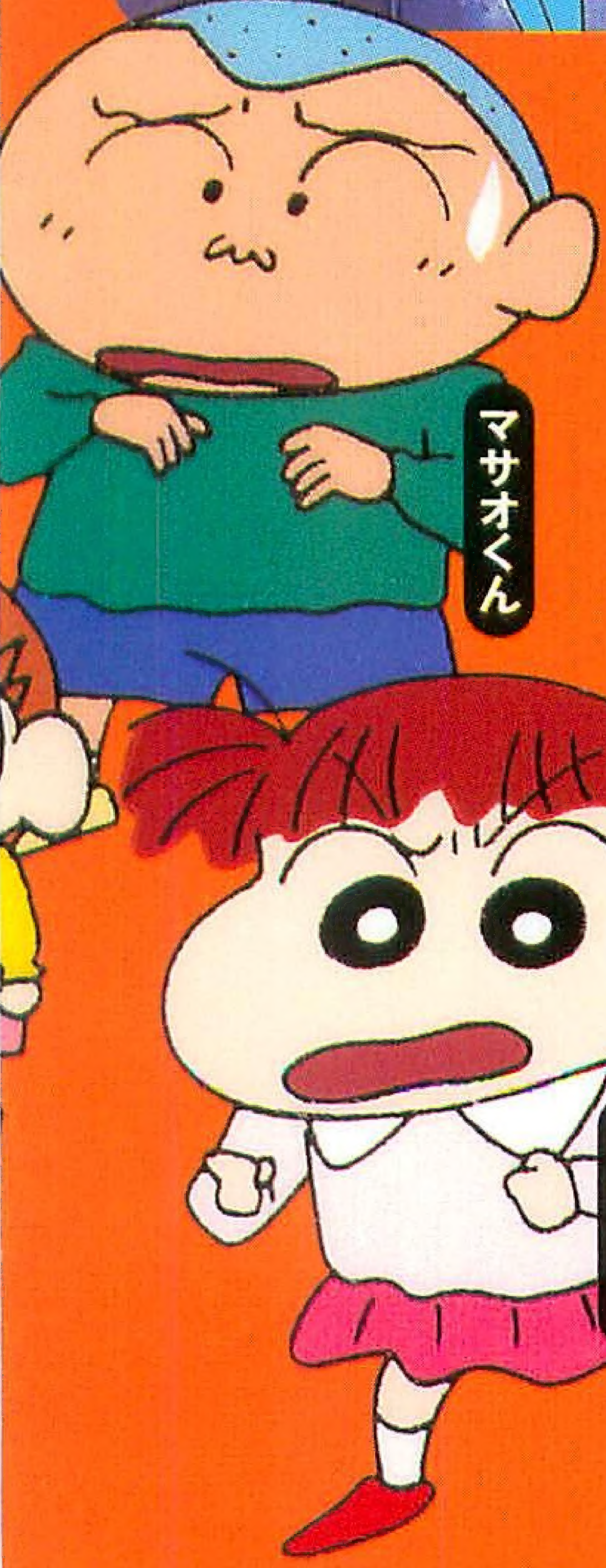
もお、とーちゃんも  
かーちゃんも変だゾ!



もお。  
その辺のもの  
適当に食べれば

## カスカベ防衛隊

メンバーはしんのすけを中心に!? 自信家で、幼児とは思えない知識を持つ風間くん。男の子に負けない度胸を持ち、キレるとウサギのぬいぐるみを殴るメンバーただ一人の女の子・ネネちゃん。しんのすけを上回るマイペースで、いつも鼻水を垂らしてポーツとしているが、時々すごくサエたことを言い、みんなを驚かせるボーちゃん。素直で優しく、そして気が弱くて泣き虫なマサオくん。全員ふたば幼稚園ひまわり組の園児。年齢は5歳。

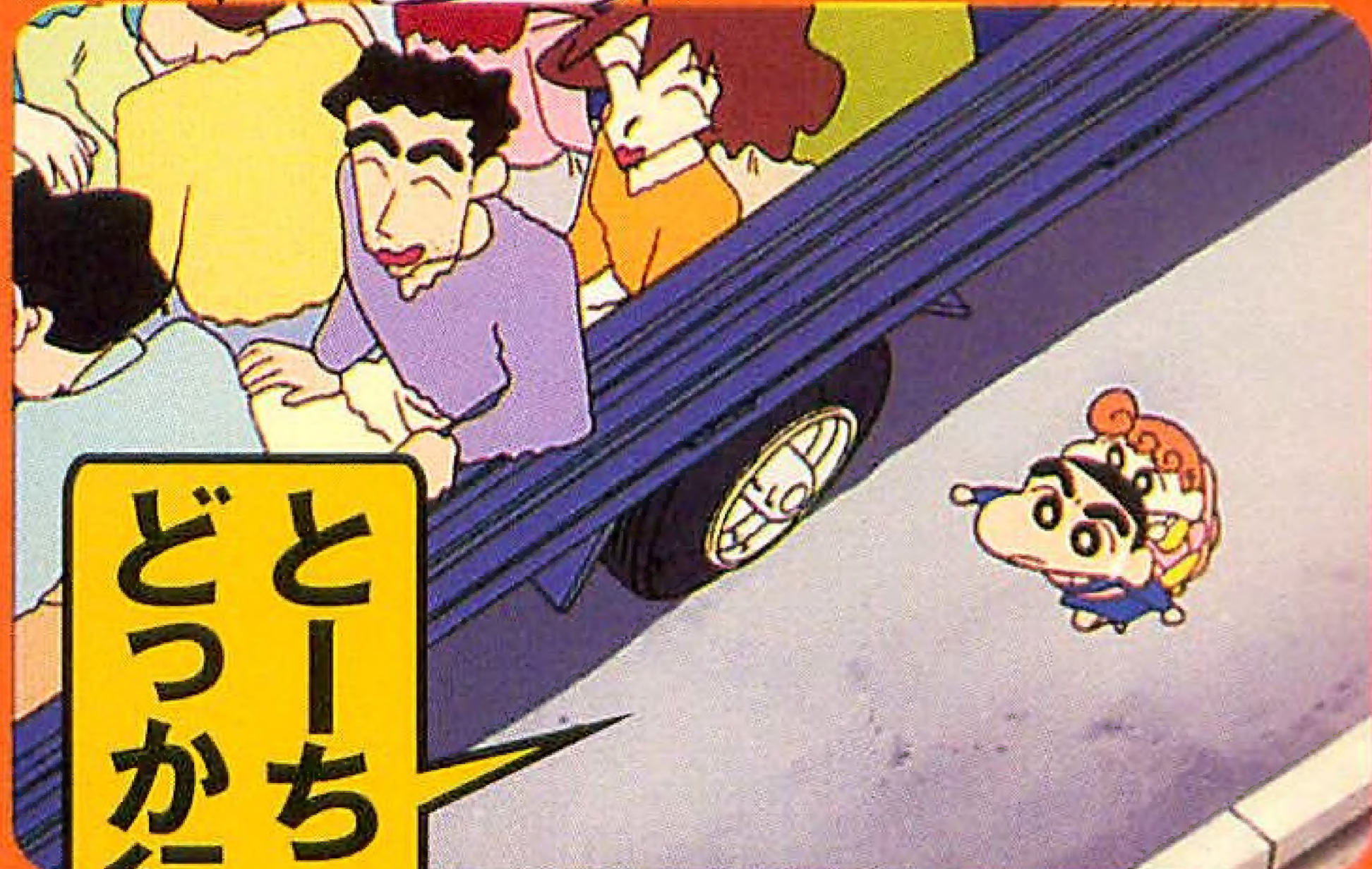
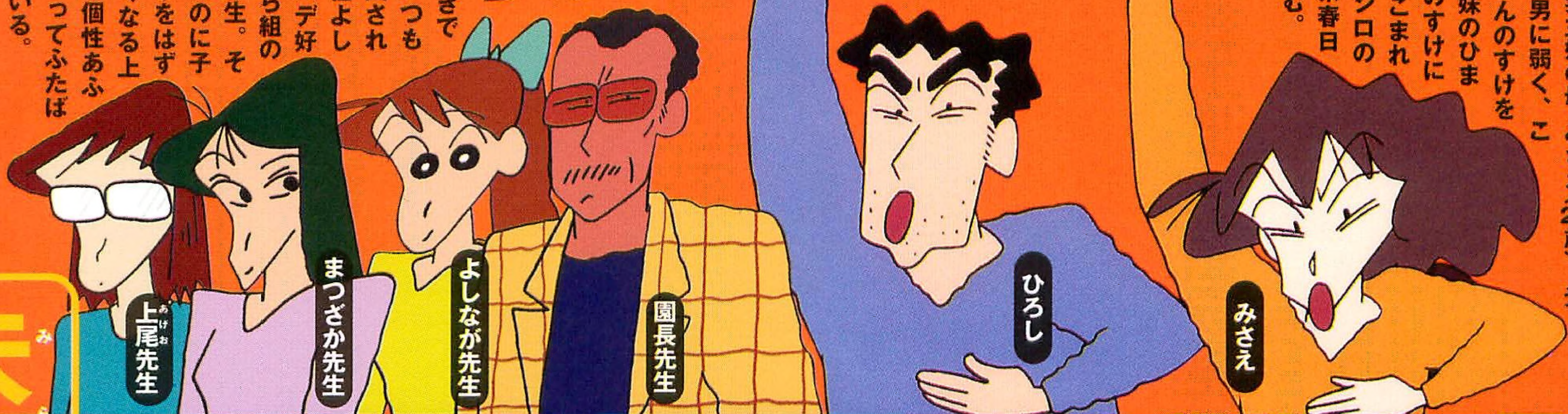




シヨン仮面の大ファン。お気楽でマイペース。独創的なしんちゃん言葉をあやつる。しんのすけの家族は、のんびりした性格で、若い美女に弱い、双葉商事で営業第二係長をつとめる父・ひろし（35歳）と、ケチでみえつぱりだが、基本的にはお気楽な専業主婦の母・みさえ（29歳）、光りものとハンサムな男に弱く、こわいもの知らずでしんのすけをしのぐパワーを持つ妹のひまわり（0歳）、しんのすけに拾われ、変身術をしこまれた野原家の飼い犬・シロの3人と一匹。埼玉県春日部市の一戸建てに住む。

# ふたば幼稚園の先生たち

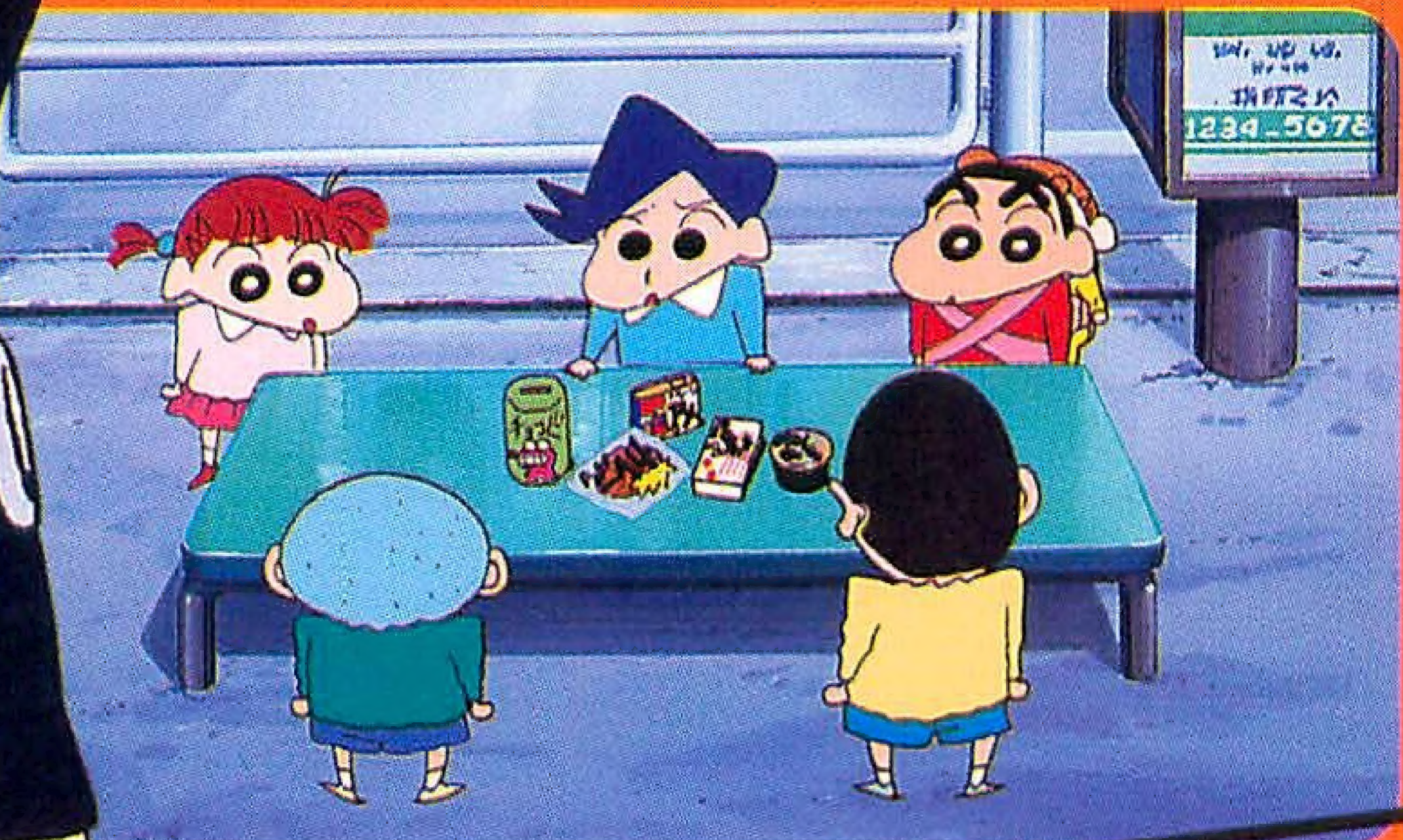
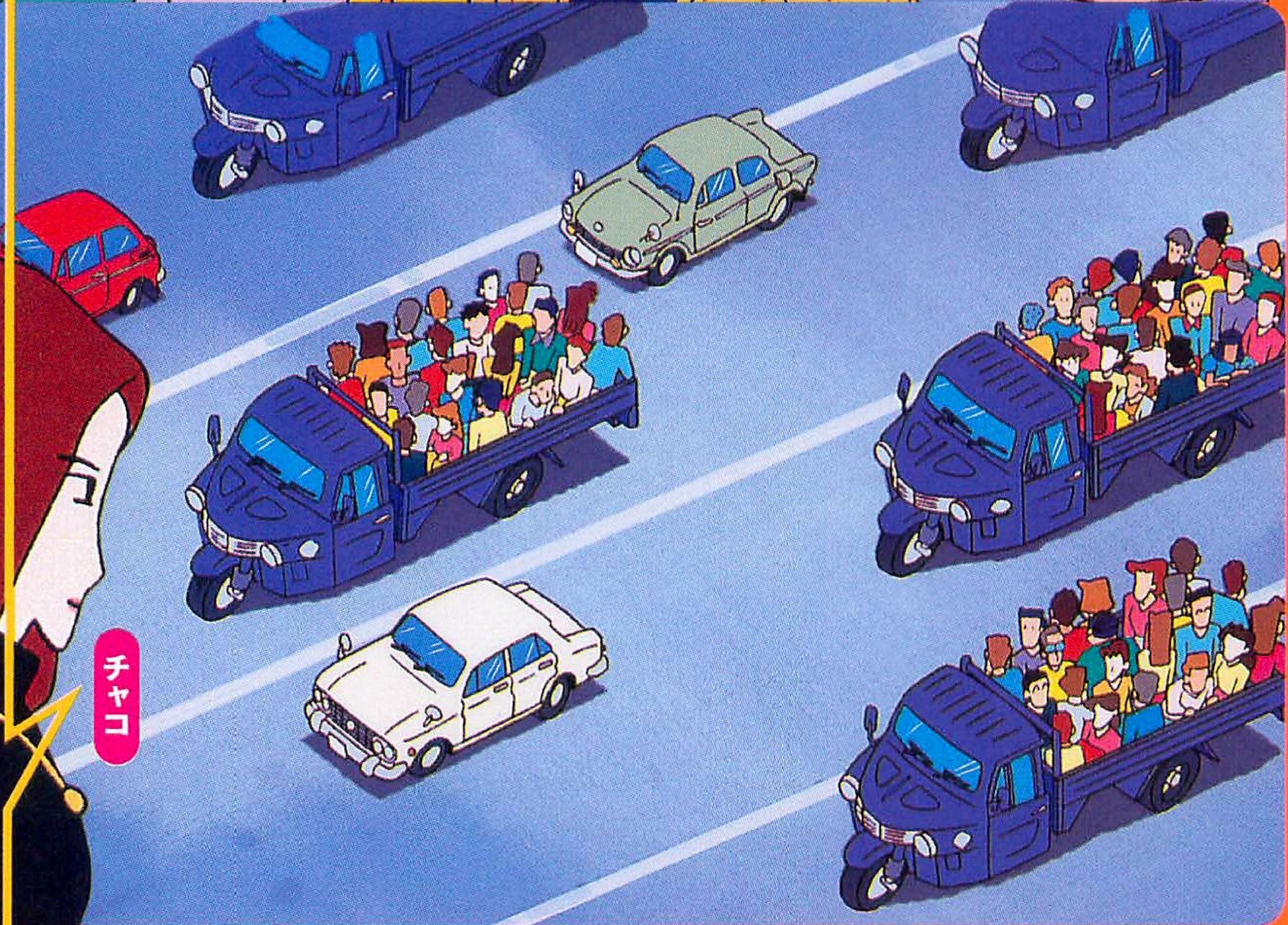
人相は悪いが子供好きで優しい園長先生。いつもしんのすけに振り回されるひまわり組の担任よしなが先生。ハデ好きでみえつぱりなばら組の担任まつざか先生。そして幼稚園の先生なのに子供が苦手、メガネをはずすと突然ガラが悪くなる上尾ますみ先生。この個性あふれる4人の先生によってふたば幼稚園は成り立っている。



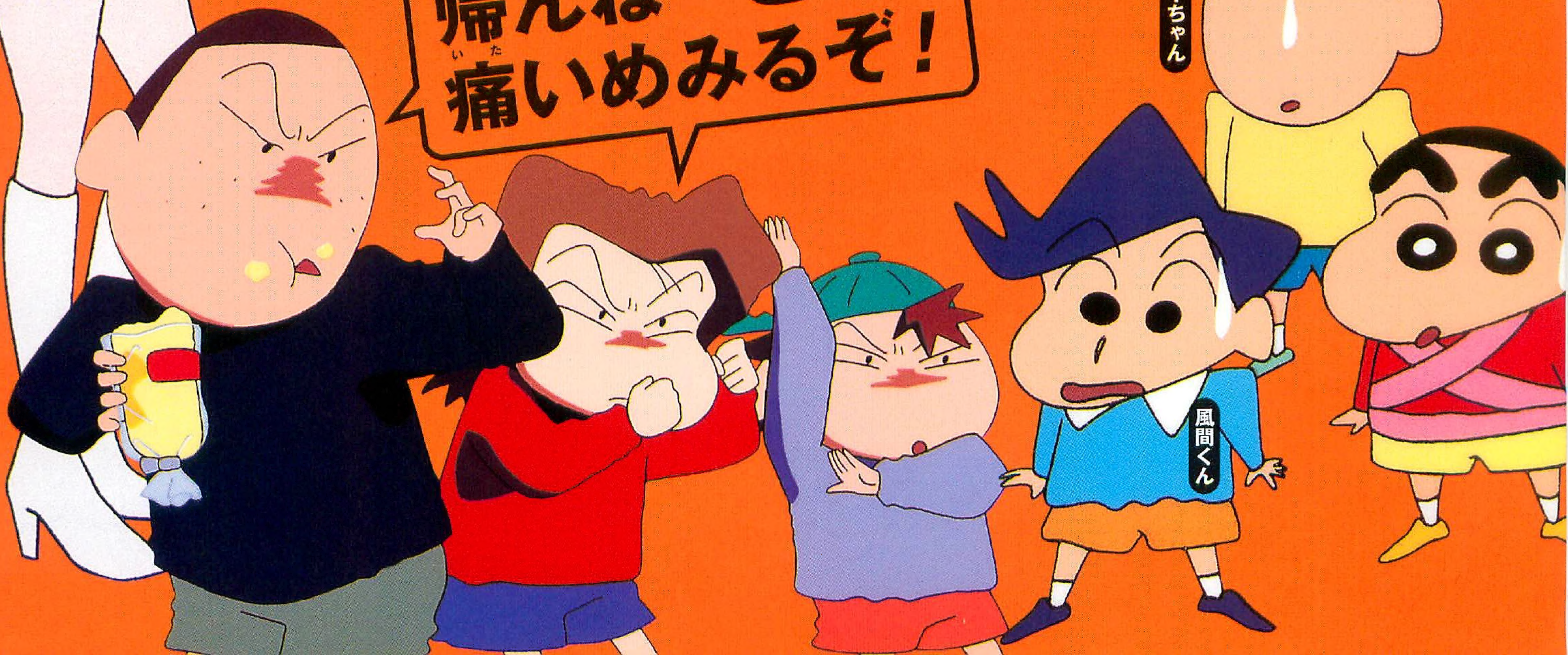
とーちゃんとかーちゃんが  
どっか行っちゃった



未来は失われるのね。



帰んねーと  
痛いめみるぞ！





暗くらになつたら電氣でんきが消えて、街は真まつ

ラジオから「イエスタデイワン

おだまりっ！

何だこの赤んぼは

俺の魂につけやがつた

よい子のみんな  
で  
出ておいで！

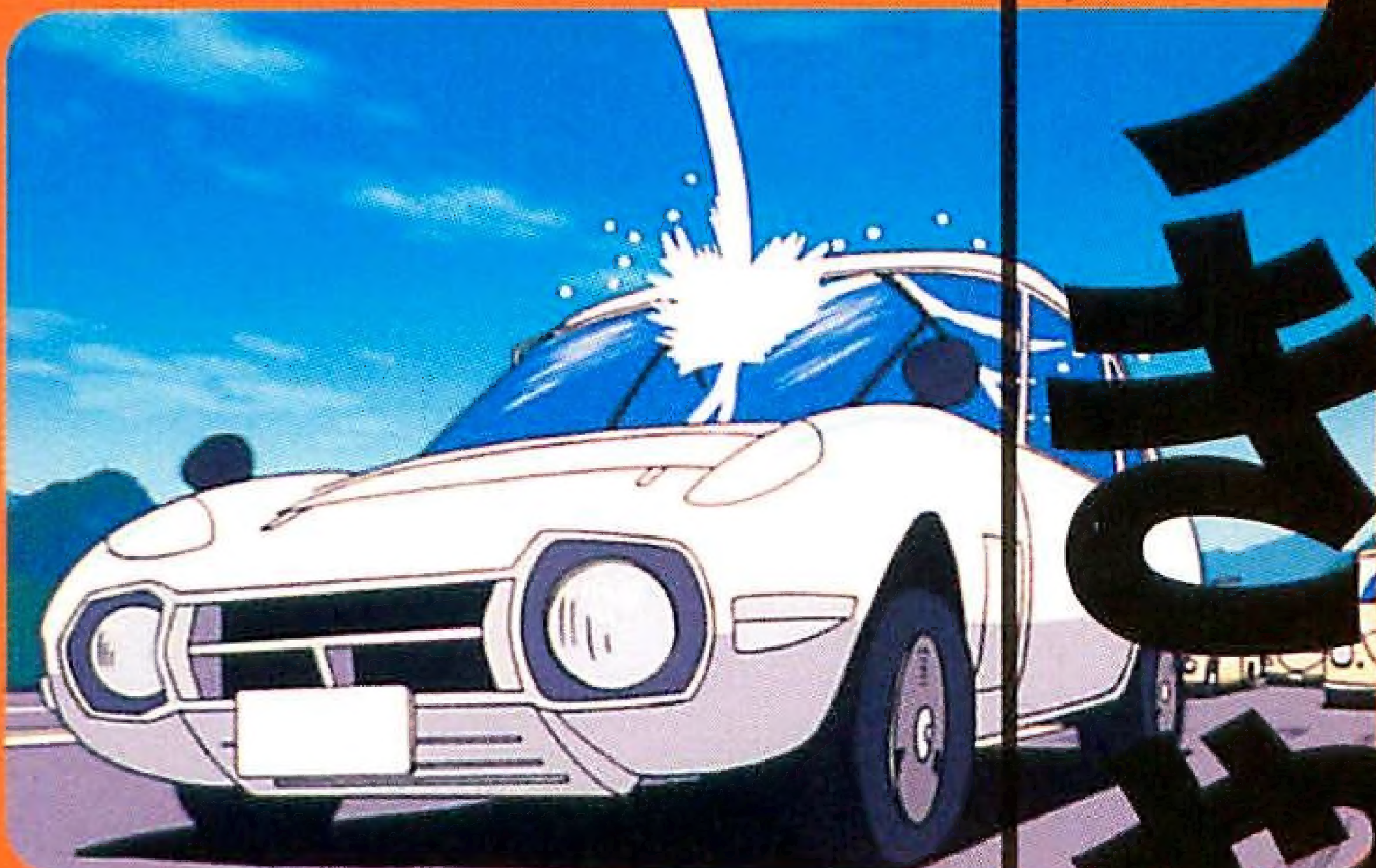
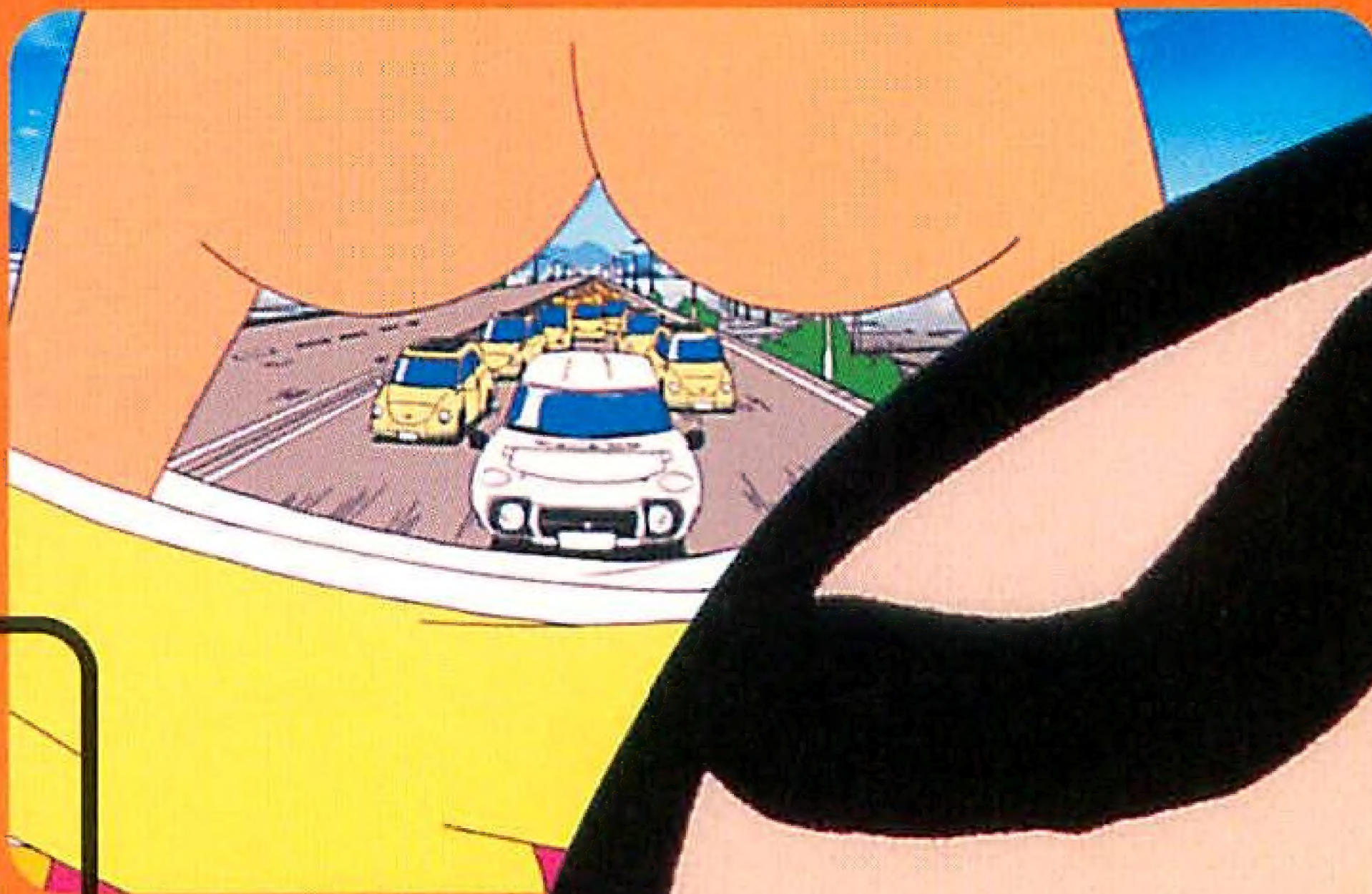
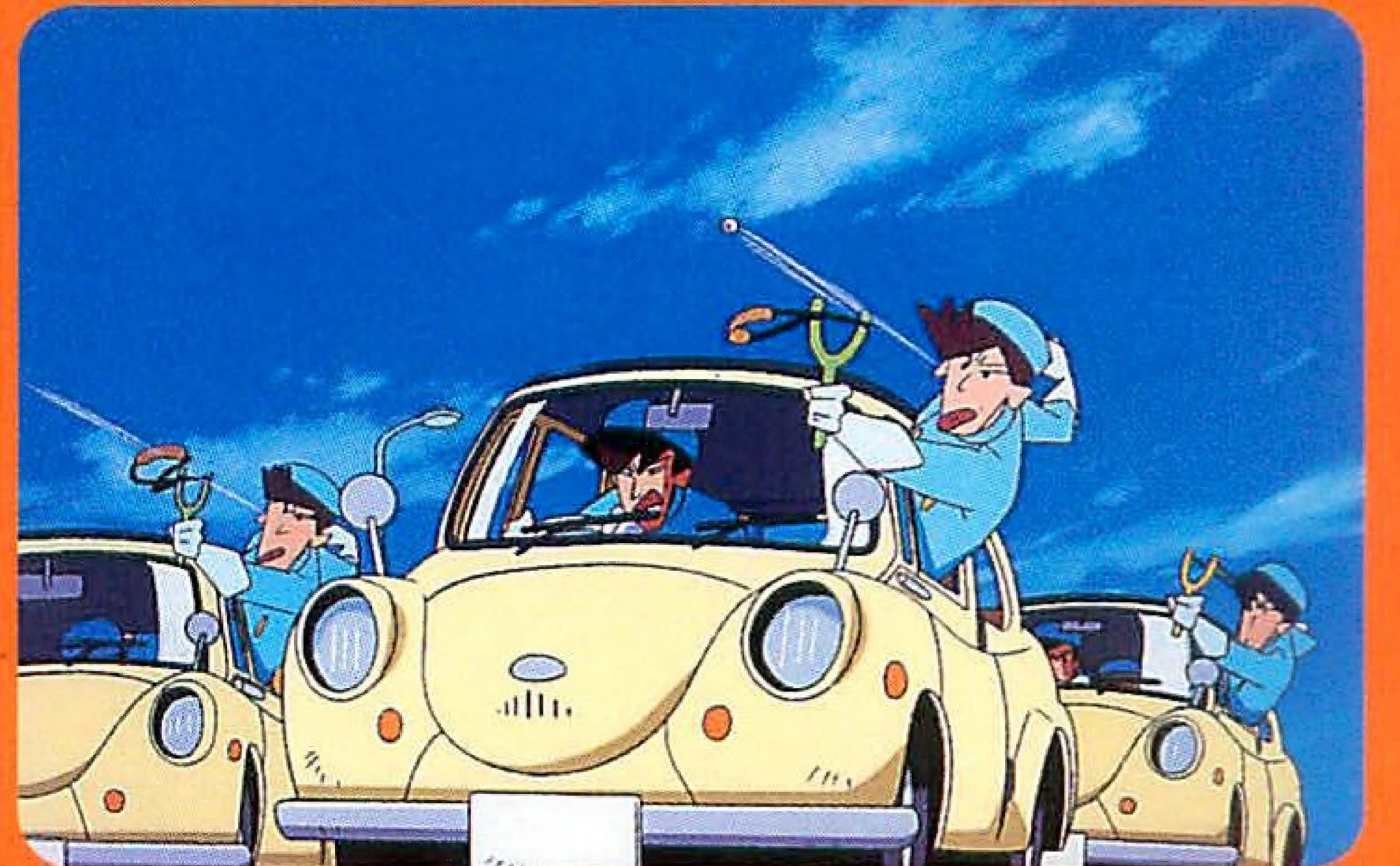
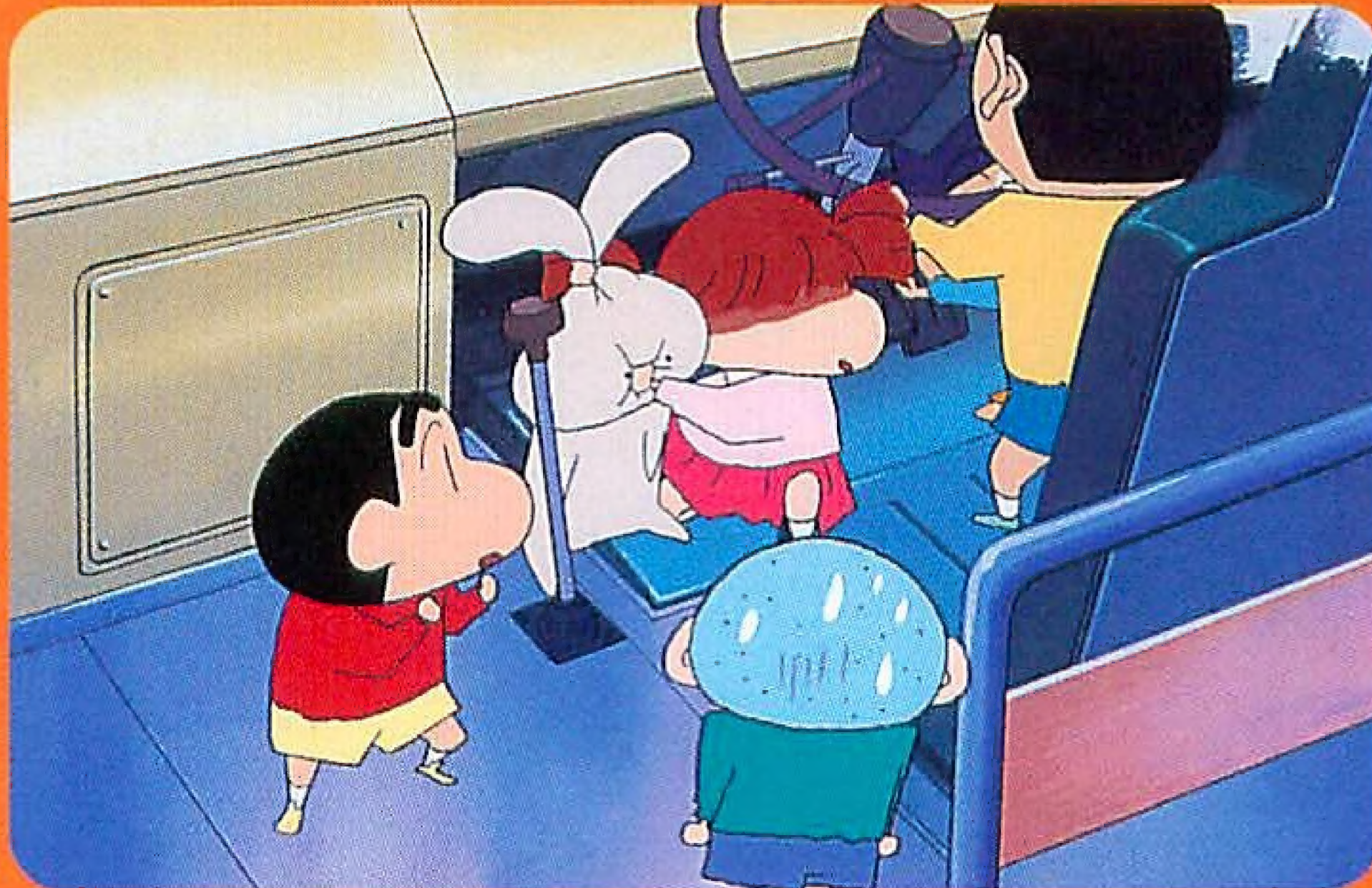
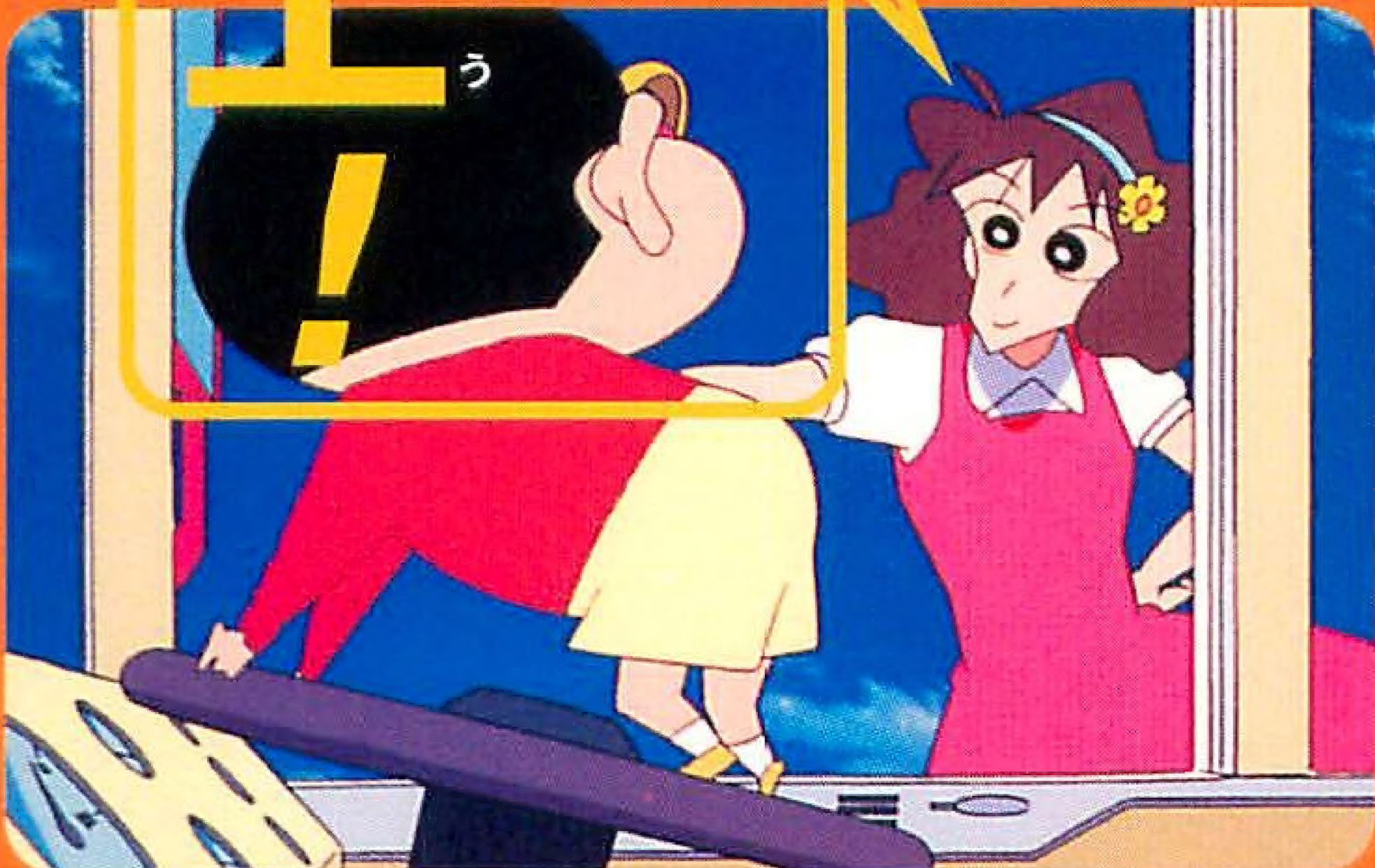
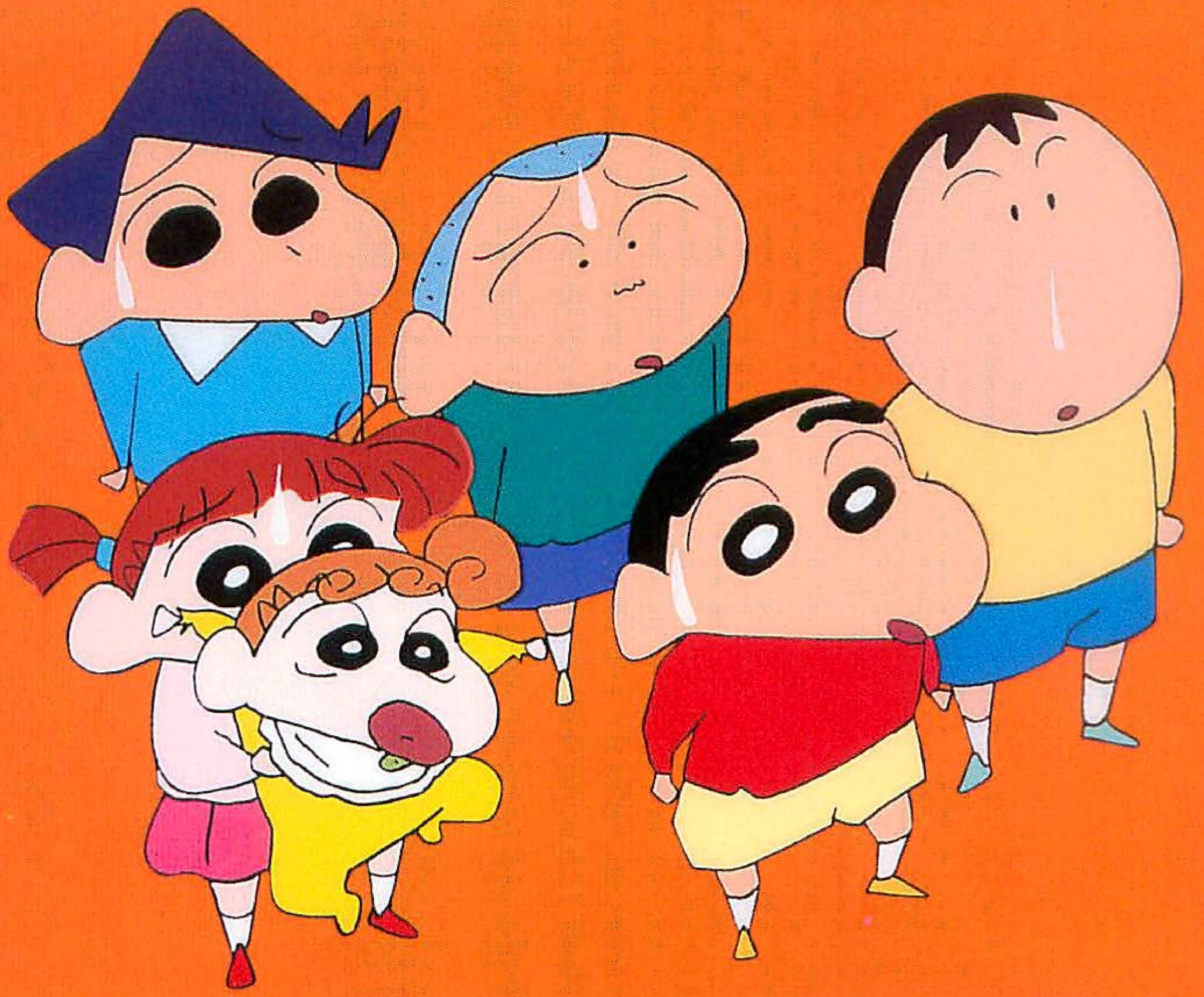


# 魔法少女 みさりん参上

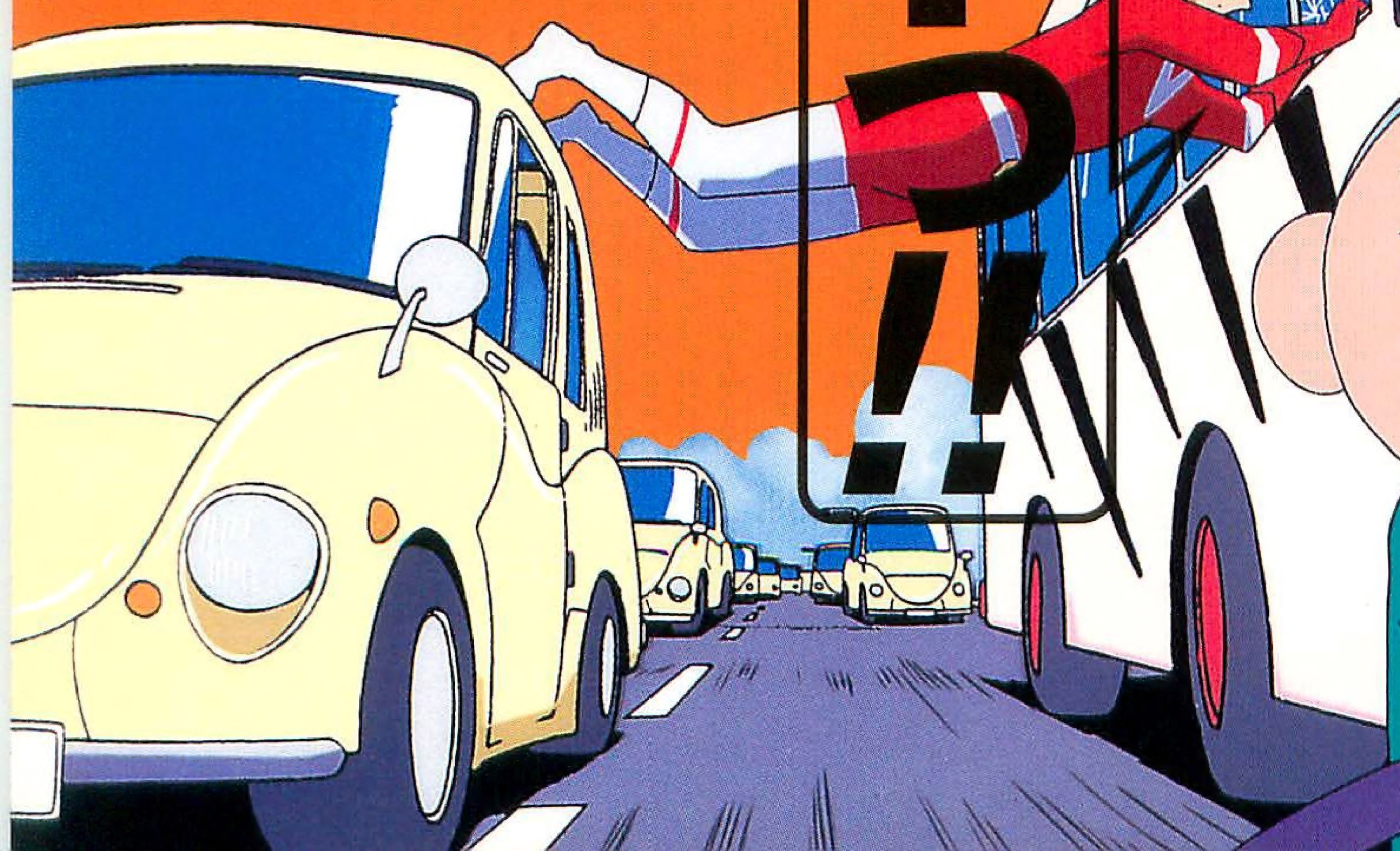
オラたちカスカベ防衛隊は、「20世紀博」の迎えの車に乗らなかつた。そして次の日の朝、とーちゃん、かーちゃんたちがすごい怖い顔をしてオラたちを捕まえにきた。ほんとにどーしちゃったの! とーちゃん、かーちゃん!!

デパートの中に隠れていたオラたちは、逃げきれなくなつて、やつぱりへんなになつた園長先生のバスに乗り込んで、みんなで運転して逃げることに……。

なんでもやってみればできるもんだ。



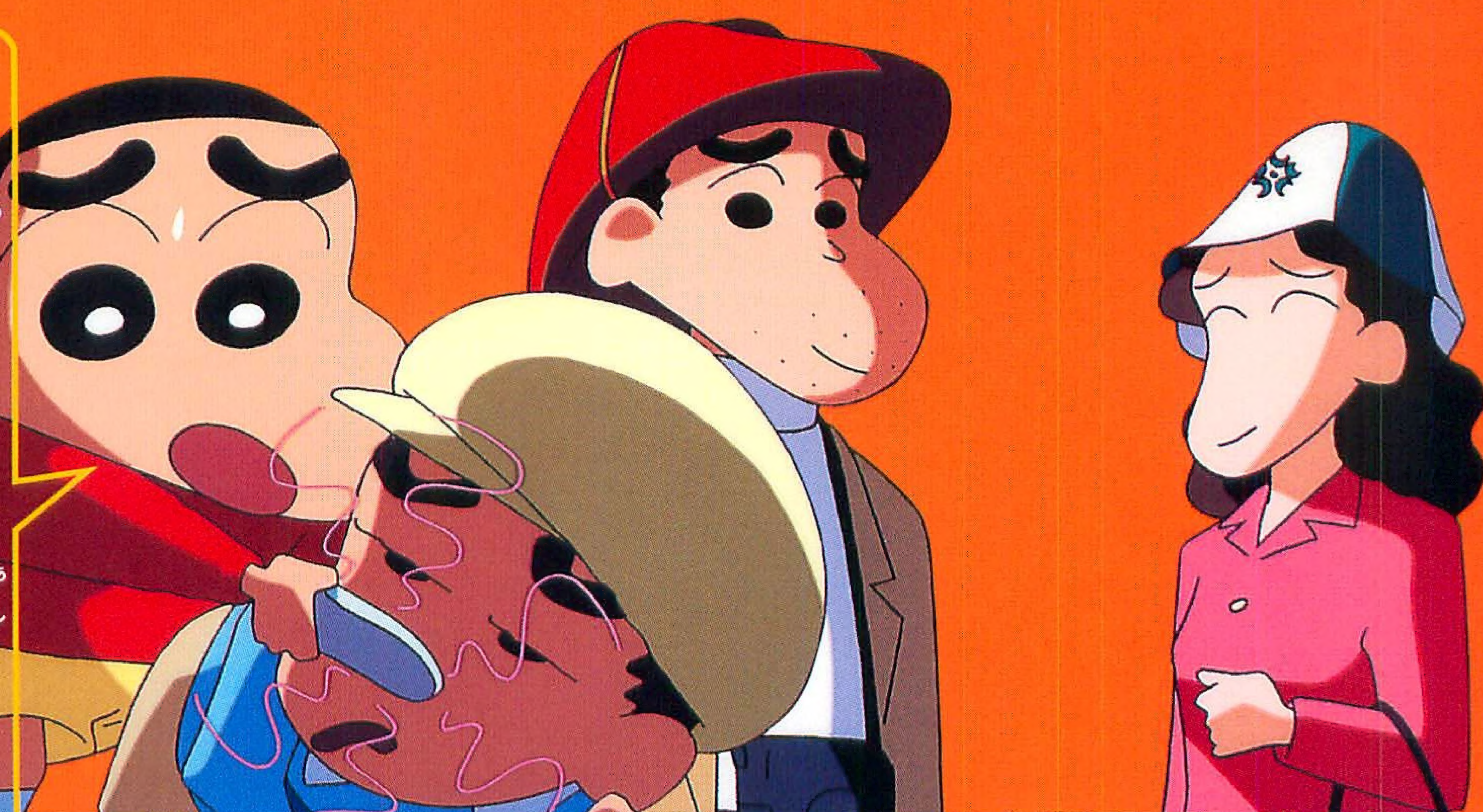
おしん出発!!



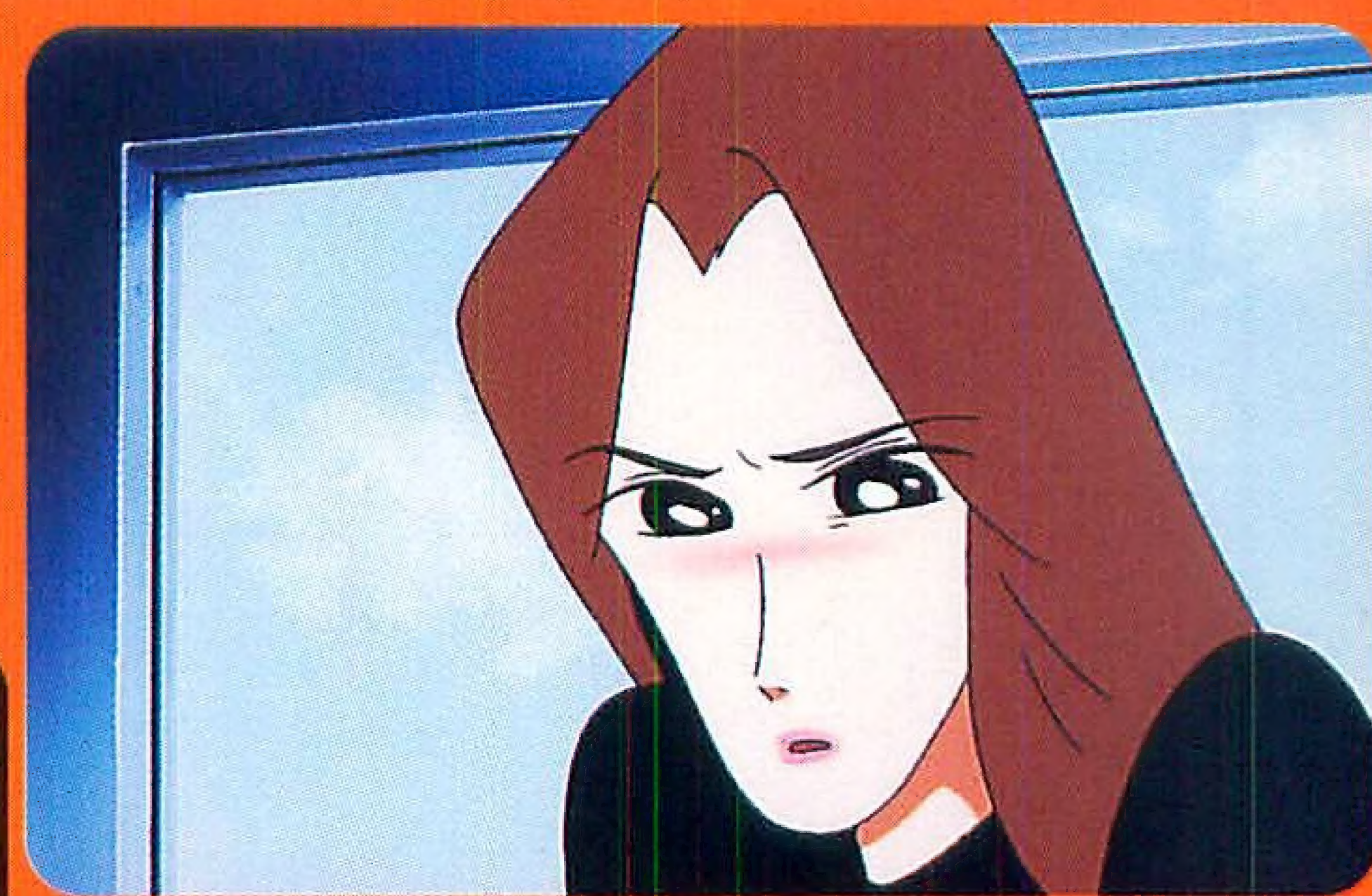
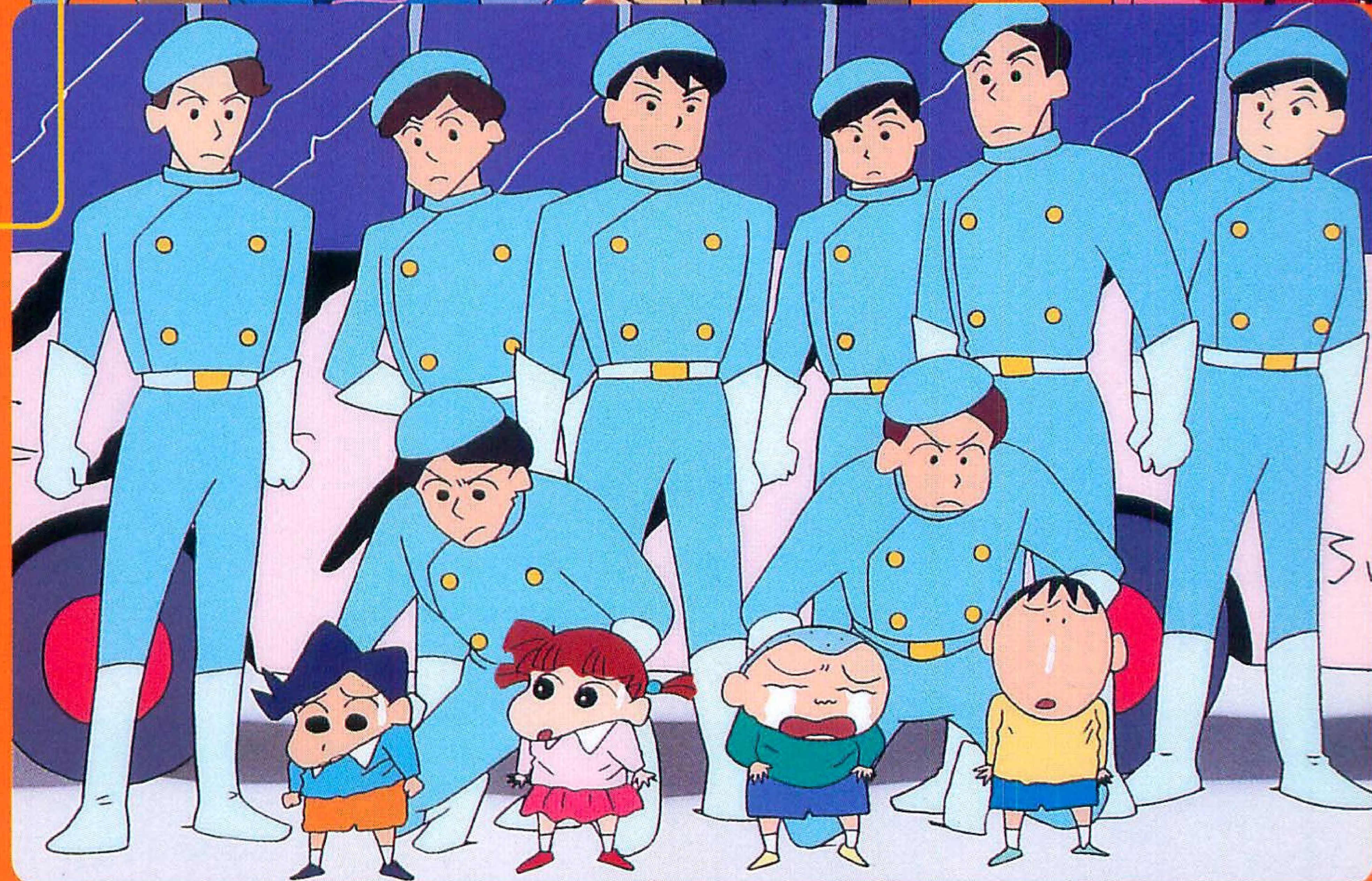


**オ**ラたちはバスで必死に逃げた。それはそれはなかなかのカーバトルだったゾ。そうして着いたところは「20世紀博」だった。風間くんたちみんなはそこで捕まったけど、オラとひまわりとシロはなんとか逃げた。そんな時、オラは子供になっていたとーちゃんを見つけた。だけどとーちゃんの臭い足の匂いを嗅がせたら、目を覚まして、ようやくいつものとーちゃんに戻

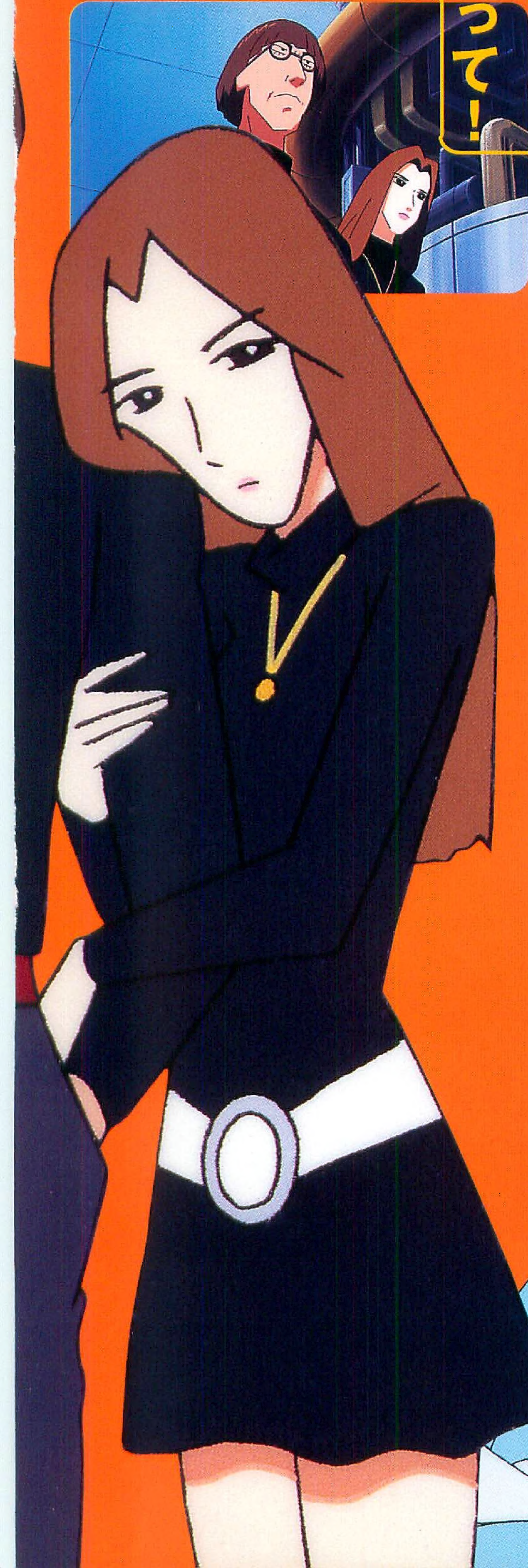
**とーちゃんの足より臭い匂いなんてない**



**って!**



**はちよ**





った。ながい夢を見ていたみたいだ。かーちゃんにも同じようにとーちゃんの足の匂いを嗅がせたらいつものかーちゃんになった。けどまだ「20世紀博」を作ったケンおじさんのたくらみは終わってない。ケンおじさんはオラたちに「本気で21世紀を生きたいなら行動しろ。未来を手に入れてみせろ」って言う。野原一家、ファイヤー！ どうすればいいかわかんないけど、とにかくいくゾー！  
「21世紀はオラが守るゾー！」

みさえ、

行け！

おしまいね…

とーちゃん、  
助けに来たゾー！

未来を手に入  
れてみせる



# 懐かしの20世紀

映画「クレヨンしんちゃん モーレッツ! オトナ帝国の逆襲」に登場する



今日までそして明日から

作詩・作曲・編曲：吉田拓郎 歌ましたたくろう

私は 今日まで 生きてみました

時には誰かの 力を借りて

時には誰かに しがみついて

\* 私は 今日まで 生きてみました

そして 今日 私 思っています

明日からも こうして 生きて行きたいです

私は 今日まで 生きてみました

時には誰かを あざ笑って

時には誰かに おびやかされて

\* くりかえし

私は 今日まで 生きてみました

時には誰かに 裏切られて

時には誰かと 手を取り合って

\* くりかえし

私には 私の生き方がある

それは おそらく 自分というものを

知るところから 始まるものでしょう

けれど それにしたって

どこで どう変わってしまうか

そうです わからないまま 生きて行く

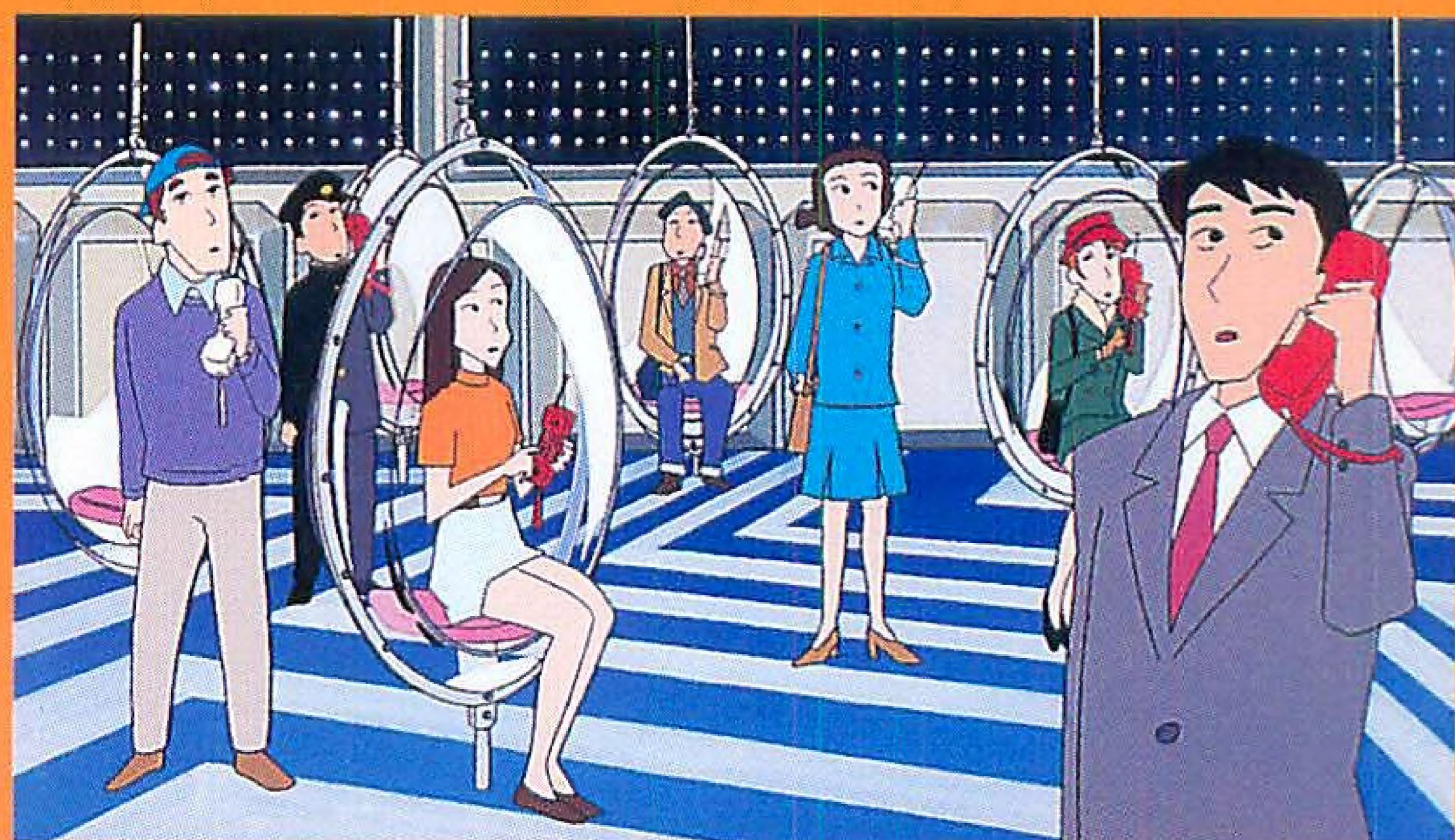
明日からの そんな私です

私は 今日まで 生きてみました

私は 今日まで 生きてみました

私は 今日まで 生きてみました

\* くりかえし



万博

この映画の冒頭に登場した万博とは、劇中でみさえが解説した通り、1970年に大阪府吹田市で開催された日本万国博覧会（EXPO'70）のこと。「人類の進歩と調和」をテーマに、世界77カ国、民間企業、団体が多数参加し、工業製品、科学機械、美術工芸などの新しい文化の創造や産業技術の発展、都市開発の促進に向けて、さまざまなものを展示し、一般公開した一大イベント。半年間の開催中の入場者数は6421万人といわれている。現在、開催地だった場所は記念公園となっている。今回、この映画を作るにあたり、原監督は跡地へ行ってきたらしい。

特撮ヒーロー番組

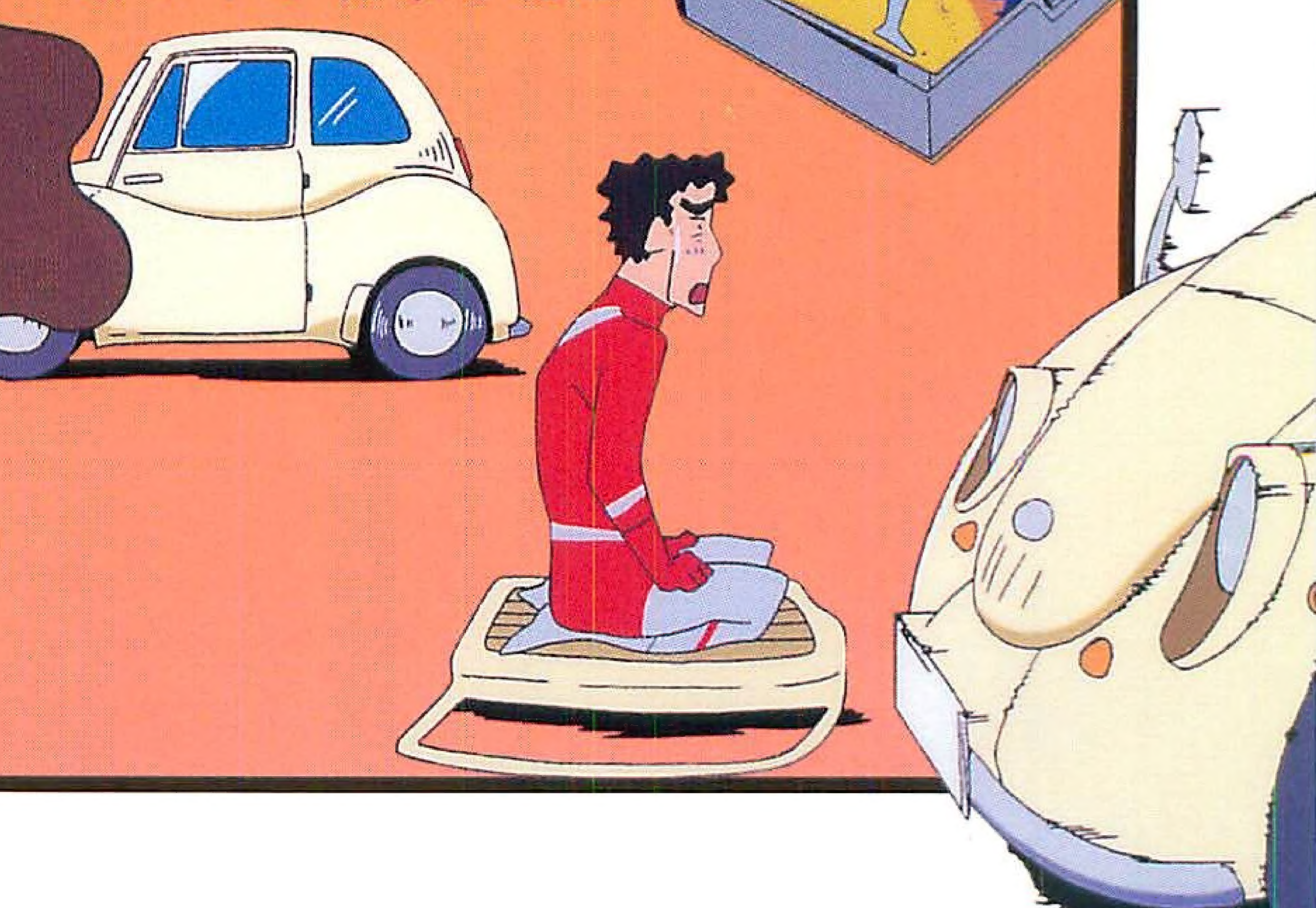


日本の特撮ものの歴史は、1949年に製作された映画「透明人間現わる」からはじまる。その後も「戦艦大和」(53)や「ゴジラ」(54)など次々に特撮映画が作られたが、テレビ番組が作られるようになったのは、さらにその9年後の58年からのこと。はじめて放映された特撮番組は「月光仮面」だ。今回、ひろしが「20世紀博」で自分がヒーローになりきって演じているのは、第1次怪獣ブームと言われた68年に放映された「ウルトラマン」を思わせる。ウルトラマンシリーズは現在も人気絶頂で、テレビや映画で新シリーズが作り続けられている。ちなみに原監督は大の「ゴジラ」ファンだったそう。

魔法少女アニメ

特撮ヒーロー・ひろしSUNになったひろしの母・みさえは魔法少女アニメのヒロインに変身。その名も魔法少女みさりん。1960年代の終わり頃から魔法少女を主人公にしたアニメははじまり、たちまち現実の少女たちの心をとりにした。その代表的な作品といえば「魔法使いサリー」(66)、「ひみつのアッコちゃん」(69)、「魔法っ子メグチ

やん」(74)などがある。魔法少女みさりんは、これらの作品の中の一つれかを意識したものという印象がある。これらの物語のほとんどは、魔法界から人間界へ修行をしにやってきたヒロインの成長物語で、人間に魔法使いだと知られてはならないというところがスリリングだった。





# ケンとメリー

(愛と風のように)

作詞・作曲・編曲：高橋信之 歌：BUZZ

いつだってどこにだって  
はてしない空を風は歌ってゆくさ  
今だけの歌を

心はあるかい愛はあるのかい  
スプーンとカップをバックにつめて  
今が通りすぎてゆく前に

道のむこうへ出かけよう  
今が通りすぎてゆく前に

愛と風のように

愛と風のように

いつだってどこにだって  
知らない町を風は歌ってゆくさ  
ふたりの歌を

心はあるかい愛はあるのかい  
見なれた時計を部屋に残して  
今が通りすぎてゆく前に

朝が来たら出かけよう  
今が通りすぎてゆく前に

愛と風のように

愛と風のように

# 聖なる泉

「モスラ対ゴジラ」より

作詩・作曲：伊福部 昭 歌：ザ・ピーナッツ

Na intindihan mo da  
Mairoun doan maganda baron  
Punta Ka lang dito  
Ka lang dito  
Harika,at marupo  
Harika,at marupo  
rururu...

# 白色は恋人の色

作詩：北山 修 作曲：加藤和彦  
編曲：若月明人 歌：ベッツィー&クリス

花びらの白色は 恋人の色  
なつかしい百合は 恋人の色

ふるさとの あの人  
あの人のもとに咲く 百合の色

花びらの白色は 恋人の色

青空のすんだ色は 初恋の色  
どこまでも美しい 初恋の色

ふるさとの あの人  
あの人と肩並べ見た あの時

青空の澄んだ色は 初恋の色

夕やけの赤い色は 想い出の色  
涙でゆれていた 想い出の色

ふるさとの あの人  
あの人のもとにいた ひとみにうつる

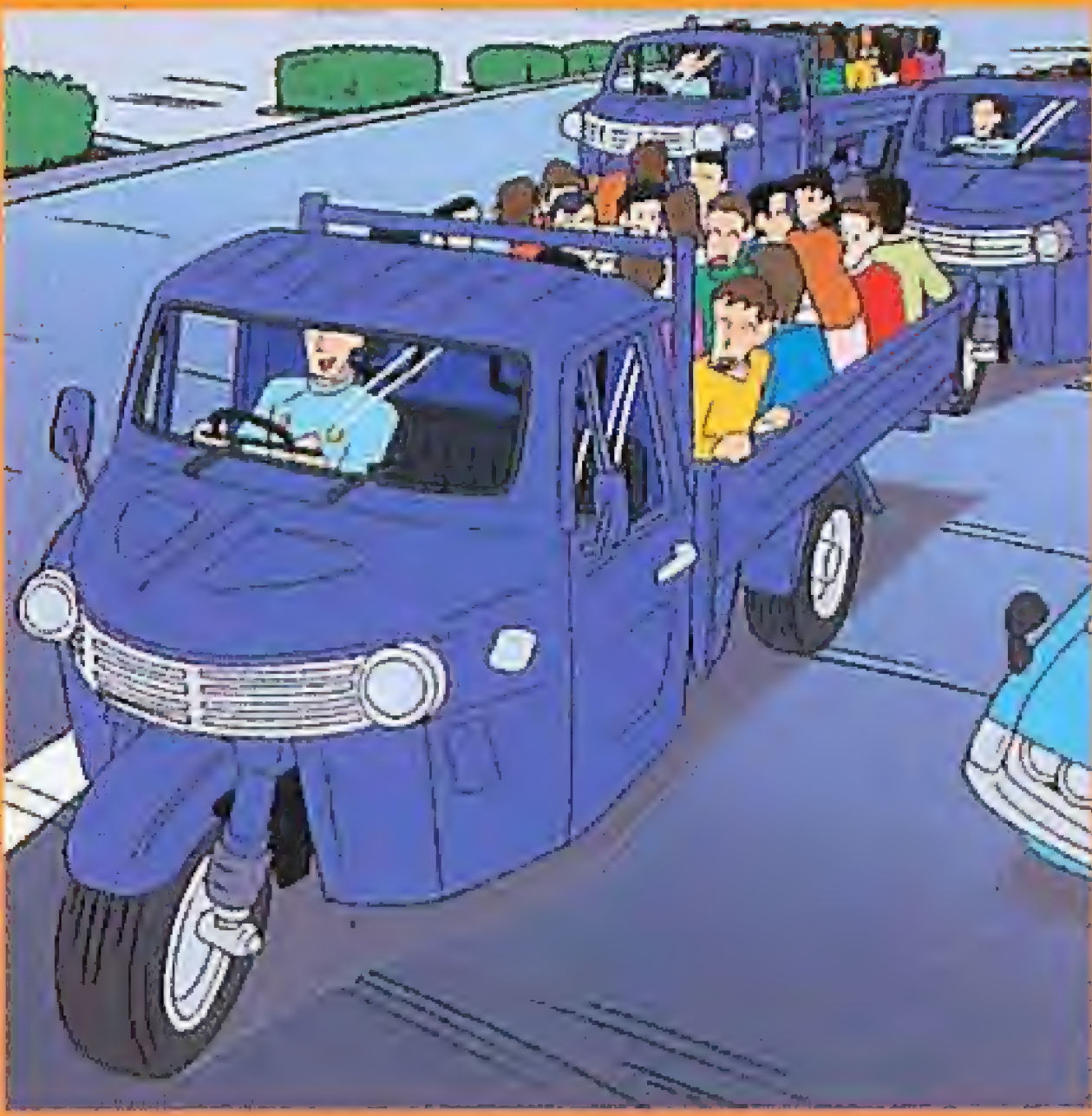
夕やけの赤い色は 想い出の色

想い出の色 想い出の色

# 車

この作品に登場する懐かしい  
もののひとつに、車がある。

はつきりどんな車種のものが登場し  
ていたかを説明するのは難しいが、  
原監督がこの映画を作る際にこだわ  
ったという1960年代から70年代に  
良く街で見かけた車といえば、コロ  
ナ1600S、初代プリンススカイラ  
イン、ケンメリのスカイライン、初  
代セリカ、オート三輪ミゼット、大  
型オート三輪、日野コンテッサ、コ  
ルト600、63年式ブルーバード、ス  
バル360、トヨタ2000GTなどが  
ある。もしかしたらこれらに似てい  
るものが登場しているかもしれない。



# めんこ

20世紀博の懐かしい遊びを心ゆくま  
で楽しめる広場・プレイゾーンで大人  
たちがやっていた遊びの一つに「めん  
こ」がある。丸や四角に切ったボー  
ル紙に絵を描いたフダを作り、数人  
でそのフダを地面に叩きつけて人の  
フダを裏返したり、自分のフダを人  
のフダの下に入れたりした者が勝ち  
となるゲームがそれだ。学校の給食  
に出たビンの牛乳のフダに絵を描き、  
めんこのフダとして遊んでいたことも  
あったようだ。後にマンガやアニメ  
などが流行りだすと、キャラクター  
の絵が描かれたフダが売り出され、  
それを集めて対戦するようになった。

# 缶けり

しんのすけがひまわりを背負って幼  
稚園に行った時、先生たちがやって

ほーほー、20世紀って  
いろんなものがあつたのね。

いた遊びを「缶  
けり」という。「かくれんぼ」の一種  
で、缶をひとつ立てた陣地に、鬼に  
なった人が一人残り、近くに隠れた  
仲間たちに缶を蹴飛ばされないよう  
に気をつけながら、隠れた仲間を探  
す遊び。缶を蹴飛ばされないまま、  
隠れた仲間を全員見つけられたら鬼  
の勝ち。隠れていたはずの仲間が缶  
を蹴飛ばされてしまったら鬼の負け。

# 脱脂粉乳

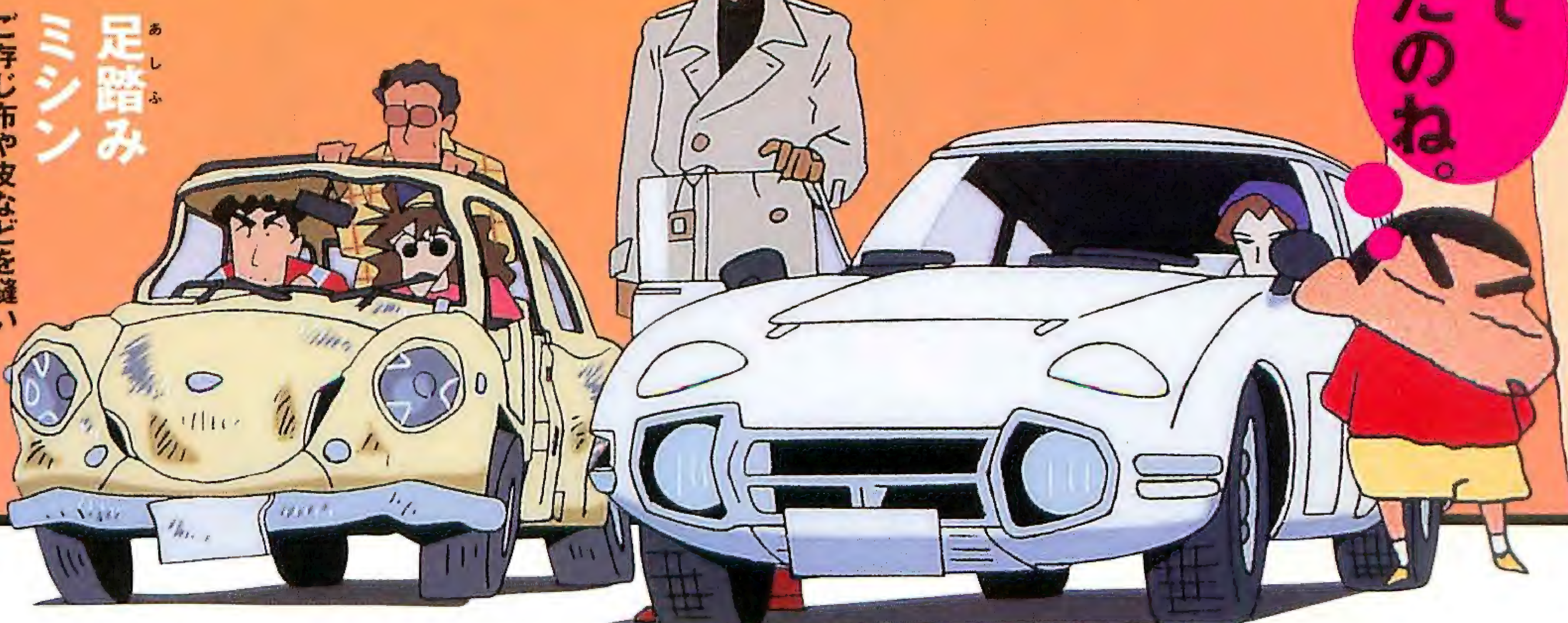
20世紀博のレストランで味わ  
える懐かしい味のものとして  
登場するものの一つに脱  
脂粉乳がある。牛乳から余分な  
脂肪分を取り除き、タンパク質やカ  
ルシウムなどは牛乳の時のままにな  
った脱脂乳を、濃縮、乾燥して粉末  
にしたもののこと。ヨーグルトなど  
の原料として使用されている。現在  
はそのまま食すことはほとんどない  
が、その昔は身体にいいものとして  
学校給食などにも出されていた。

# アナログレコード盤

20世紀博が出来てから少しずつ変わ  
りはじめた春日部のCDショップに  
大量入荷されたというアナログレコ  
ード盤とは、音声記録されている  
円盤のことで、盤面に切られた溝の  
凹凸によって音が記録されている。  
現在のCDが登場する前は、全てこ  
のレコードがその代わりをしてい  
た。専用のプレーヤーがあり、レコ  
ードの溝に針を落とし、レコードを  
回転させることで録音された音を再  
生した。だが、あまりにも何度も同  
じレコードを再生しつづけると、溝  
が針との摩擦によって削られ、音に  
狂いが生じたりもした。また湿気に  
弱く、保存状態が悪いとレコード盤  
そのものが歪み、再生することがで  
きなくなることもあった。しかし、  
そこに録音された音には温かみがあ  
ったと言われている。

# 足踏み ミシン

ご存じ布や皮などを縫い  
合わせたりするために使われるミシ  
ンの一種だが、現在あるのはそのほ  
とんどが多機能付きの電動のもの。  
だが、電動ミシンが開発される以前  
に使われていたのは、今回、チャコ  
がアパートの一室で使っていた足踏  
みミシン。電気を使わずに、足でペ  
ダルを前後にリズムカルに踏むこと  
で、備えつけられた針が動き、布や  
皮を縫い合わせていた。電動ミシン  
ではなかなか縫い合わせていく時の  
スピード調整が困難だが、足踏みで  
は自分のペースでいくらでも速度を  
変えられたので、使う人によっては  
安心感があったという。







**4歳のひろしは原監督!?**  
監督はこの映画の冒頭に出  
てきた1970年に開催された万  
博に行かれたそうですが。  
**矢島**★えー! 行ったんだ。あ  
んなだった?  
**原**★あんなだったです。  
**矢島**★学校で?  
**原**★いえ、個人で。どうしても  
行きたくて親を拝み倒して連れ  
て行ってもらったんです。  
**矢島**★いいなあ。

**こおろぎ**★太陽の塔のお土産は  
もらったことあったけど、行け  
なかった。  
**ならはし**★私も。  
藤原さんは万博には...  
**藤原**★「ちよ、びつ」と「行きたい  
って思ってたね。  
**全員**★爆笑。  
**ならはし**★(笑)何よ「ちよ、び  
つ」と「って。ということは万博  
に行ったのは監督だけなんだ。  
興味があったんですか?  
**原**★ありましたね。  
**ならはし**★月の石とか見たかつ  
た?  
**原**★ええ。でも、見れなかった  
んですよ。  
**こおろぎ**★行列してたから諦め  
たの?

**原**★親に諦めさせられたの。  
**ならはし**★それって今回の映画  
に出てくる4歳のひろし...  
**原**★そうです。そうです。  
**ならはし**★そういうことだった  
のか。妙にリアルな描写だとな  
って思ってたんですよ。  
**原**★でもああいう体験をした人  
は多いみたいですよ。  
**この映画のすごいところって**  
**懐かしい気持ち**  
**敵にしたこと**  
**矢島**★チャコとケンがいるアパ  
ートは、映画にあった「トキワ  
荘の青春」とかをモデルにして  
たりします?  
**原**★いえ、何となく頭の中にあ

ったやつを。僕自身もあれに近  
い所に住んでるんで。  
**矢島**★私も子供の頃はああいう  
家に家族でぎゅうぎゅうつめの  
状態で住んで嫌だったけど、今  
はああいう家に憧れて、あえて  
ああいう物件があったら住みた  
いって思ってる。  
**こおろぎ**★何で昭和30年代、40年  
代ってそんなに懐かしくて明る  
いイメージがあるかって言った  
ら、楽しかったんだよね、その  
時代が。  
**ならはし**★まして私たちを含む  
今の30代、40代の人たちは戦争  
を全く知らないから、物がなく  
て大変だった時代を知らないわ  
けでしょ。そういう意味では一  
番自然に好き勝手に野放しに生

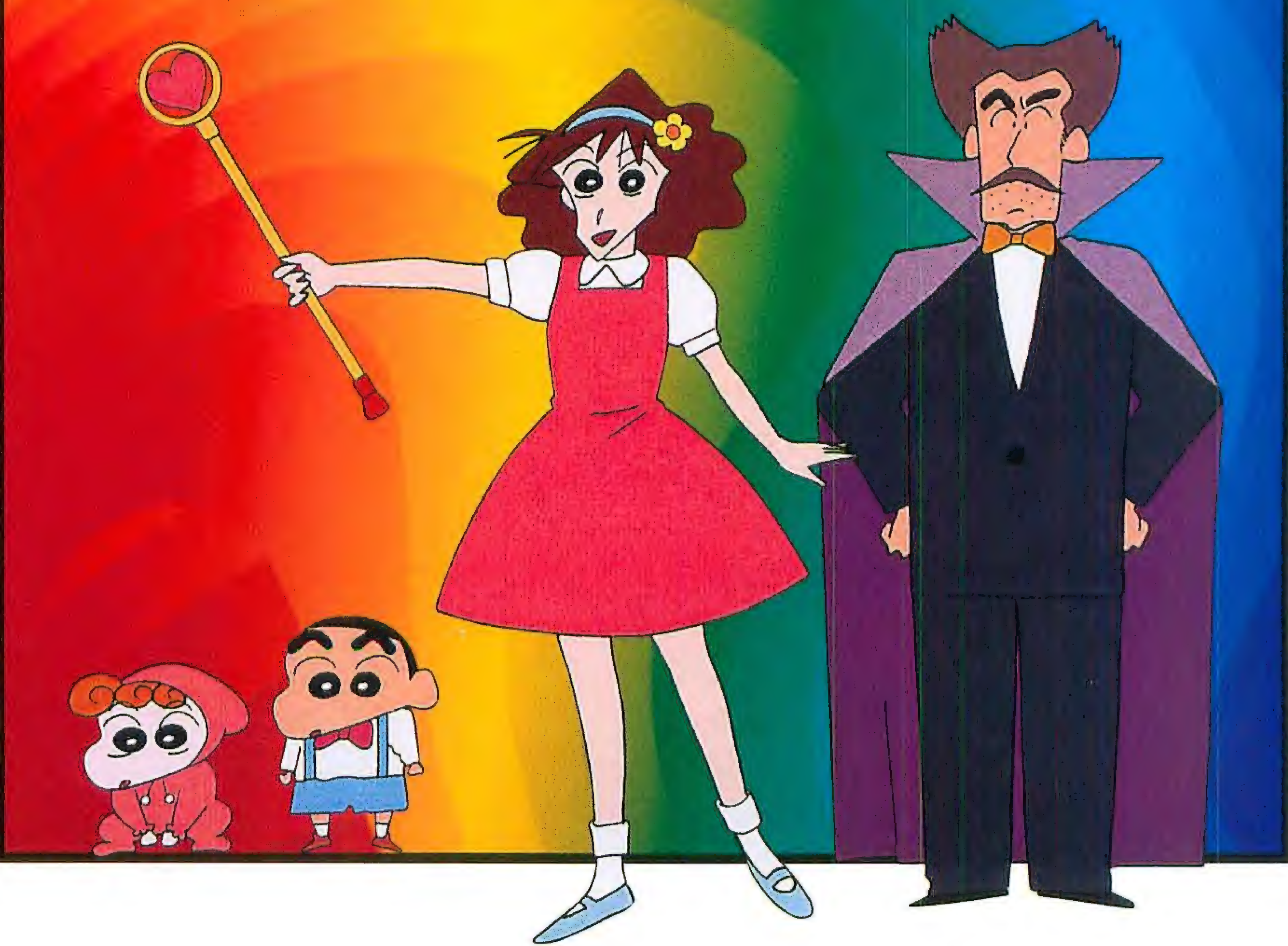
きていた感じだから、楽しい思  
い出しかないのよね。  
**こおろぎ**★何かして遊ぶにして  
もその道具は自分達で作って  
いう世界だったしね。  
**矢島**★そうそう。ルールも自分  
たちで決めて。  
**藤原**★僕ね、今回の映画のすご  
いところは、そういう昔を懐か  
しがる気持ちを敵にしたところ  
にあると思うんですよ。バブル  
の時みたいに景気がものすごく  
いい頃だったら、あんまりそう  
いう風には思わなかったかもし  
れない。でも今みたいな感じだ  
と、なんとなくそういう少し前  
の物がよく見えちゃう。そこを  
この映画は突

けてしょ。それはね、本当に上  
手になって思う。  
**原**★というかその万博があった  
頃に、21世紀ってものすごい時  
代になるんだって思っていたの  
が、実際なってみるとたいして  
変わらなかった。そう実感した  
時に、時代が変わるっていうの  
は、実は前の時代を乗り越える  
っていう部分がなければいけな  
いと思ったんですよ。その後を  
今回の映画の中でしんちゃんに  
やってもらいたかったんです。  
これから先の時代を生きていく  
のに、僕らが想像していた21世  
紀と違っていたからといって、  
いつまでも20世紀の  
時の気持ちのまま  
にいるわけにはい



# 日本の総理も この映画を見る!!

今回の映画はなんといっても大人が主役。そこで、オラの声を演じてい  
る矢島晶子さんをはじめ、監督の原さん、とーちゃん役の藤原啓治さん、  
かーちゃん役のならはしみきさん、それからひまわりを演じているこお  
ろぎさとみさんにこの映画のこと、20世紀のことを語ってもらったゾ。  
題して、「20世紀ってそんなに懐かしい?」はじまり、はじまり。







かないですから。

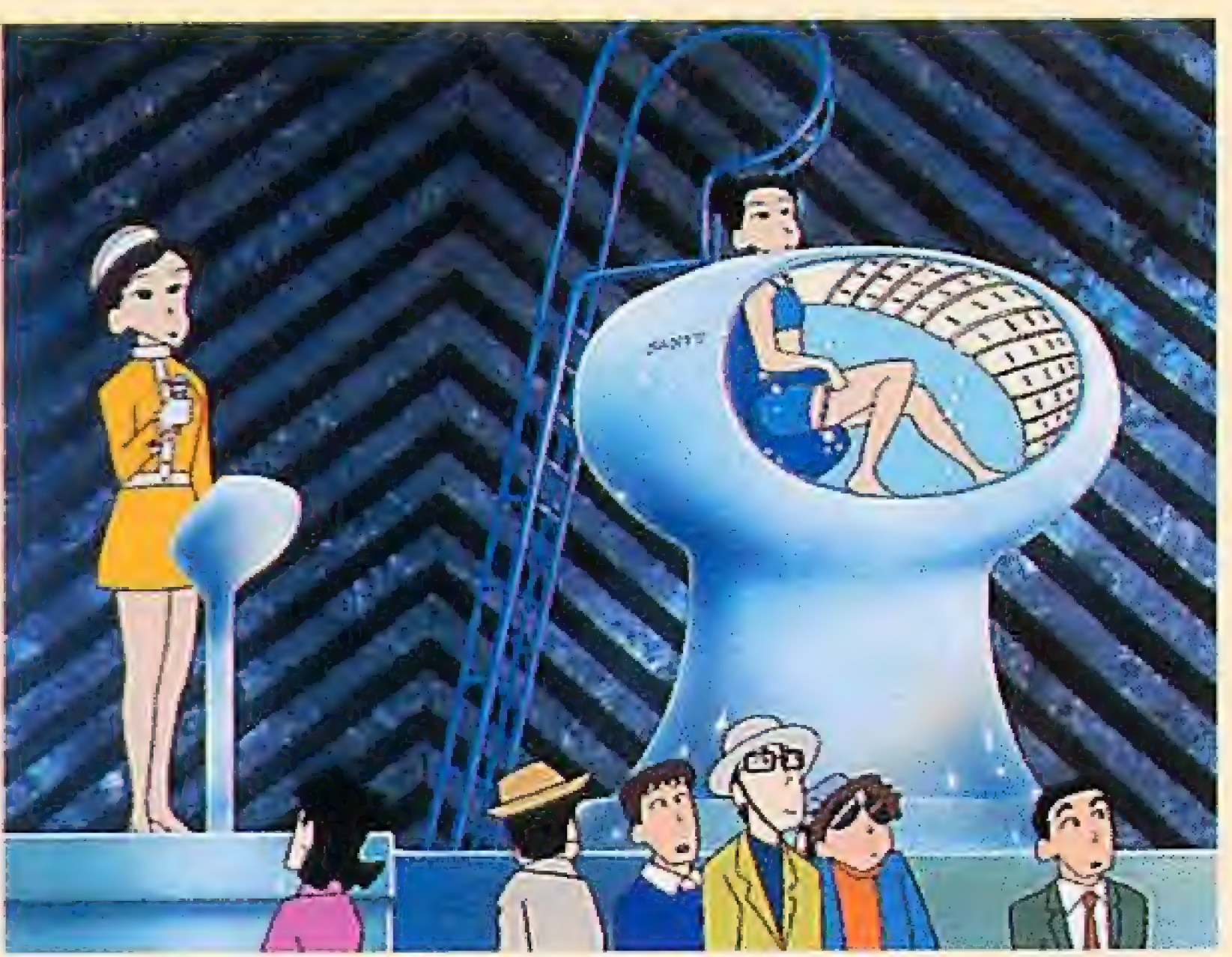
それでね、そのためにはやっぱり待ってちゃ変わらないし、駄目なんじゃないかなって思うんですよね。僕らの親の世代っていうのはその点すごかったですよ。時代が貧しかったっていうのもあるんでしょうけど、まず仕事に対する意識が違う。とにかくもつと便利な世の中にしたいんだっていう心からの思いでそれぞれに何かに挑んでいったっていう印象があるんですよ。失敗を何度も重ねても諦めない。あの根性は僕らとは違いますよね。かなわないですよ。

**ならはし**★いつから待つようになったっちゃったんですかね？

**こおろぎ**★もう全部なんでもそろっちゃってるからね、今は。

**ならはし**★それで何の不便もないから待ってればもつといいことあるかなって考えるようになったっちゃったのかな。

**原**★だから今回のケンとチャコじゃないですけど、真剣に何かを望む気持ちを持てれば、これから先も、またちよつと違う時代になっていくのかもしれない



という期待はあります。

**こおろぎ**★奥が深いんですね、今回の作品は。

**原**★いやあ、実は口からでまかせで(笑)。

**この映画を見て日本をよく知ってほしい**

**藤原**★ケンちゃんとチャコちゃんにはモデルがいるんですか？

**原**★特にはないですね。ただ、僕の中にあの二人のような思いがすごくあるんです。

**矢島**★そういえばこの映画のボスターのケンの顔、原さんに似てたよね。

**ならはし**★でも、何かああいう

自分達の理想の街を作ろうとする人達が出てきても不思議じゃないみたいな気がする。

**こおろぎ**★人を巻き込まなきゃいいんだよね。

**原**★それがどうも日本は皆で同じ方向に行っちゃいますからね。

もっと昔にこだわって生きる人もいれば、そうじゃない人もいるっていう感じで、いろいろな思考を持って生きている人がいていいはずだと思っただけ。

**こおろぎ**★この映画を見た子供たちが、私たちが懐かしいと思う時代を「へえ、こうだったんだ」って思ってくれればいいな

って思う。それで日本の良さをもっともつと知ってもらいたい。

自分の周りにあるとても便利な物とか、自分に対して優しい物の良さを見直してもらえたらいいなあ。日本はいいところなのだから。英語もいけど日本語もいよって感じですね。

**原**★本当に日本はいい国ですよ。

**藤原**★20世紀を懐かしむ気持ちと、21世紀に向かう勇気を、特に今の30代、40代の日本人に持ってもらいたいですね。

**矢島**★この映画を見て、たいがいの大人は「懐かしい」と感じると思うけど、何で懐かしいと思うのかちゃんと考えて、大人がしっかりして欲しいなって思う。

大人の自身がゴチャゴチャだから子供がどうしたらいいのかわからなくなってるんで、大人が基本に帰って、これから自分たちが何をしたいのか、ちゃんと考えて行動してほしいな。

そうすれば、自然と子供たちにも伝わっていくはずだから。そうやって世の中みんな頑張っていけば、21世紀が終わるまでにはなんとなくまたいい感じの時代になるかもしれないよね。それからしんのすけとしては、「日本の総理もこの映画を見る!!」って声を大にして言いたいゾ。





つかやま まさお  
津嘉山正種(ケン)

みらい  
「未来は君たち自身が作っていくかなければならない」

今の時代、大人が大人じゃなく思うんです。大人が大人としての責任を果していないと感じるからです。その結果、子供たちが非常に殺伐とした事件を起こすようになった。その原因は大人にある。私はそう思っています。

この作品の中で、私が演じたケンが、「夕焼けは人を振り返らせる」という台詞を言いますが、昔は夕焼けを感じる心があつたんです。そういう自然を感じる心、自然の中で生きるという感覚が今、どんどんなくなっています。その時代、時代で、いいところも、悪いところもある中で、最後まで大事にしなきゃならないことに、人の心や人情といったものがあると思います。それが今、現実になくなってきている。この物語の中で、ケンがこだわったのはそうした心の部分ではないかと感じています。その気持ちは、とてもよく理解できます。私も未来には希望を持っていますから。ケンがやろうとしたことは、そういう意味では正道だったといえるでしょう。

時代は、これからも悪くなる一方です。こんな時代になってしまったことに、私は一人の大人として非常に恥ずかしく、反省しています。そしてこれからの時代を生きていかなければならない子供たちに言いたいのです。未来は、今の墮落している多くの大人に頼ることなく、君たち自身が作っていくかなければならないと。ごめんなさいね、こんな時代にしてしまつて。(談)

こばやし あい  
小林愛(チャコ)

つよ  
「強く、たくましく生きろよ」



チャコという役は、悪役と言いつつ妙にも悲しい役で、「クレヨンしんちゃん」にこういう役柄の人物が出てくるというのは面白いなと思っていましたね。そのチャコにとって、20世紀はこの物語のキーになる「匂い」というよりも、「温度」だったのではないかと感じています。私自身、20世紀の方が、21世紀になった今より温度的に温かい印象があるからです。チャコはその20世紀の温もりに捕らわれすぎて、ケンの考え方に同意していたんじゃないかと思っています。

ケンとチャコの関係については、いまだに謎ですが、ケンという人は、チャコに比べてすごく大人だなあと感じますね。チャコは感情が表に出て、自分の感情に振り回されて生きているけれど、ケンはそういう自分の感情を超越したところで自分のやるべきことをやっている。そんな風に思えるからです。そういう意味ではチャコがケンと一緒に生きていくとした気持ちはなんとなくわかるような気がします。

この物語は、敵、味方ということではなく、20世紀の温もりにこだわった20世紀の代表としてのケンとチャコが、21世紀の代表的なしんちゃんやとぶつかって世代交代したというものだと思っています。そして新しいものを受け入れられずにいたチャコは、最後は死なずに、21世紀の中で生きていく決心をした。それはとても良い結末だったと感じています。

チャコは強くなかったですけど、この映画を見る子供たちには、「強く、たくましく生きろよ」って言いたいです。(談)

ケンちゃんもチャコちゃんも  
奥が深いね。











### 矢島晶子（しんのすけ）

A1 ★いろいろなあったなあ。

A2 Naokoの「THE WESTON KOURI」なんでも聴くだけで泣けてくる！ザ・ブームの「プランカット」出だしがイイ！

A3 ★「天空の城ラピュタ」とにかくひとめぼれ♡です。この作品に！あと、エンディング大好き♡ それと「クレヨンしんちゃん」理由？ 言わなくてもわかるでしょ？「しんのすけ」は私のあこがれです♡から。

A4 ★「フーム」理由？ んー、とにかく好きなんです！「トキワ荘の青春」大きな声で話す人がいないのがイイ！ 静かで、そして地味に、激しい「流れ」が好きです。

A5 ★「がんばったしんのすけ」を抱きかかえて、とーちゃんが「しんのすけ、おまえすげーよ！」と言ってるところ。親子というより、一人の人間として認めてるのがうれしいネ！



### こおろぎさとみ（ひまわり）

A1 ★日本の正しい街並が消えつつある今、「昔は良かったなあ」と心から思うのは、心から楽しい子供時代を過ごせたからだと思う。今のうちに、物があふれていなかったあの時代、何が楽しかったのかという、何もなかったからこそ、自分たちでつくり出し、みんなで共有できた喜びが、今でも心にしっかりと焼きついてるのだ。振り返れば懐かしいことばかりだ。

A2 ★「真夜中のギター」。理由…小さい頃、ミシンの台の下に入り込んでこの歌をうたいながら、土曜日の夜を楽しんだから。

A3 ★「海のトリトン」。理由…大きくなったらトリトン族になるんだと本気で思うほど、あの世界が好きだった。

A4 ★「荒野の七人」。理由…ジュリアーノ・ジェンマが好きだったから。でも他にもいっぱいある。

A5 ★昭和30年代を思わせる街の風景。全てはここから。

### 藤原啓治（ひろし）

A1 ★自分の生きた世紀をよい世紀であつたと思いたい。しかし21世紀の生き方で、個人的な20世紀の評価が変わるでしょうね。

A2 ★たくさんありすぎて難しすぎる。でも昔からカラオケでよく唄うのは、矢沢永吉と沢田研二。たぶん気に入っているのだろう。

A3 ★うーん、むずかしい。

A4 ★ばつと思いついたのは、黒澤明の「どですかでん」。人間っていろいろあるけど、それでもかわいいもんだな！と思える映画で、小学生の時、はじめて見て以来大好き。でもほかにもいっぱいあるけどさ。

A5 ★ひろしの子供時代からの回想シーン。亡くなった父親にあいたいな！と思ったり、自分も父親になる日がくるかな！って思ったりしました。

### ならはしみき（みさえ）

A1 ★世紀末・新世紀にいられて良かったというラッキー！ 20世紀は好きなものがそばにあった、好きなことができて、とっても幸せだったな〜と思います。

A2 ★「回想のかけら」DKNOWS。ヴィジュアル系ロックにハマったきっかけなので。

A3 ★私はもともとあまりアニメをたくさんみてる方ではなかったのに、面白い質問で「これぞアニメのすごさ！」と感じたのは「風の谷のナウシカ」かな。

A4 ★「ファントム・オブ・パラダイス」と「ロッキーマン」…ただ単に好きなんです。

A5 ★しんちゃんがボロボロになりながら、ケンとチャコに語るシーン。「オラ、大人になりたいから」というセリフを心から言える子供たちが、今、どれくらいいるのだろうか…と不安になってしまっただけの頃。



### 納谷六朗（園長先生）

A1 ★良くぞ生き延びてきたもんだ！

A2 ★「箱根八里の半次郎」。演歌だもん。

A3 ★「クレヨンしんちゃん」。わかってるでしょ。

A4 ★「クレヨンしんちゃん」劇場版。当然でしょ。

A5 ★ネコバスを取り返そうとしてぶつかるころ。いかにも園長先生だもん。

### 高田由美（よしなが先生）

A1 ★自然破壊です。（人間も含めて）ものすごく便利になったけど、進歩のかわりになくしたものが多かったんです。そのことに気づいた世紀だったと思います。

A2 ★「ホテル・カリフォルニア」（イーグルス）。とくに思い出はないんですけど、この曲を聞くとせつない気持ちになります。

A3 ★やっぱりディズニー作品です。特に「不思議の国のアリス」。色の明るさと女の子の愛らしさで強く印象に残っています。絵本も大好きでした。

A4 ★「ロレンツォのオイル」。難病の子供をもつ両親が必死で特效薬を探る映画です。私も子供の頃とても体が弱かったので、泣きました。

A5 ★スナック「カスカビアン」での、しんちゃんの人妻ごっこシーン。しんちゃんがものすごく色っぽくて面白いからです。



### 三石琴乃（上尾先生）

A1 ★「世紀」と言われても、ピンと来ない気分。恐怖の大魔王が来なくて良かった（笑）。

A2 ★「ユーミン」の「埠頭を渡る風」は青春時代の思い出。「田」にはミィーハ全開でハマッてしまい、最近になって何故か「ビリー・ジョエル」や「エリック・クラプトン」がお気に入り。

A3 ★「クレヨンしんちゃん」と「美少女戦士セーラームーン」。面白いし、それに大きな声では言えないけれどヒキしてるから。

A4 ★たくさんあるけれど、「レオン」「ニューシネマパラダイス」「フィールド・オブ・ドリームス」「ステラ」などなど…。せつない物語が好きみたいです。

A5 ★ひろしが、自分の過去を思い出すシーン。あの日があつて、今の自分があるのに、あの日の喜び、感動、感謝を忘れがちなあとに思いました。



### 富沢美智恵（まつざか先生）

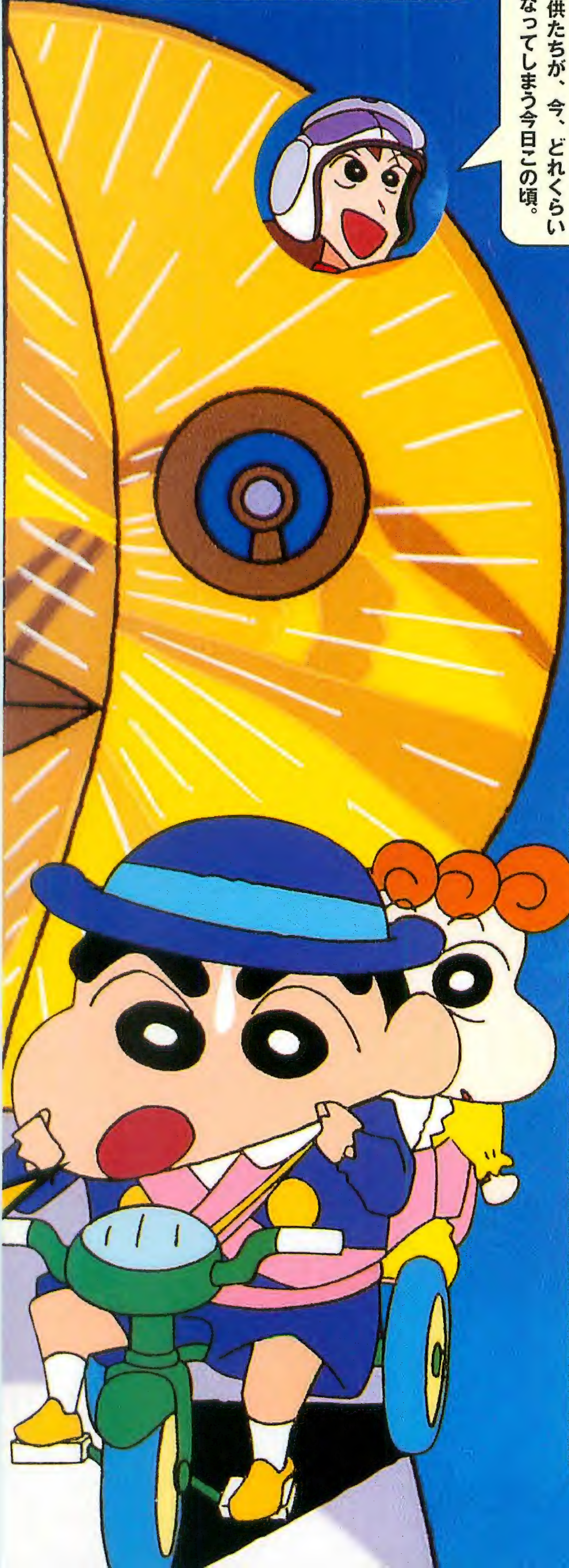
A1 ★私がクリスチャンになったこと。そして結婚。たくさん恵みと祝福に感謝しています。

A2 ★「When you believe」。「夢は叶う 信じれば!!」という内容の歌詞です。とても希望に満ちた神様を賛美できる歌で大好きです。

A3 ★「プリンス・オブ・エジプト」。全てがすばらしかった!! 大スベクタクルで、映画館で見ていて鳥肌が立ちっぱなしでした。

A4 ★「十戒」「ベン・ハー」。神様の偉大な力と愛が描かれているから。何度観たかしら…。

A5 ★是非、ご覧になってみて下さい。（ひと言では、言えなくてゴメンナサイ!!）





## 真柴摩利 (風間くん&シロ)

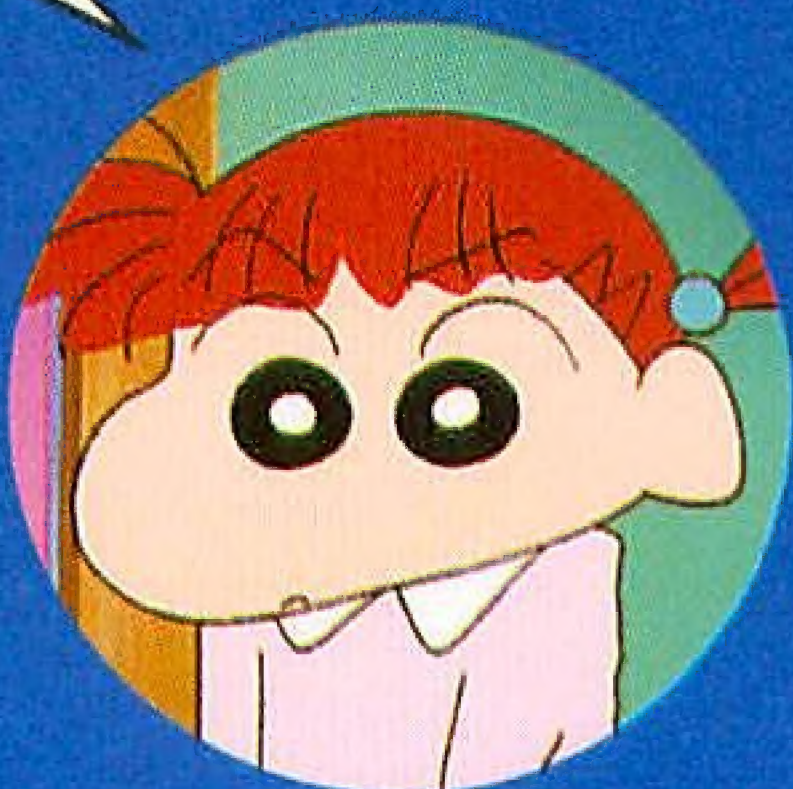
A1★20世紀は「戦争」の世紀だったなあと、私は戦争を知らないけれど、私が生まれてからも世界中で争いがあつて…。21世紀こそ、どうか子供たちが飢えることのないように！

A2★さだまさしさんの「素山子」。上京した頃にはじめて聞いて、大泣きした曲です。ふるさとをはなれたことのある人は、絶対泣けるはず！！

A3★手塚治虫さんの「どろろ」。放送禁止用語バシバシの作品で、今は再放映はできませんが、もう一度見たい作品です。小さい頃だったのでストーリーとかはあまり覚えていませんでしたが、キョーレツなインパクトのあった作品。大きくなつてから原作のマンガを読んで、ああ、そうだったんだと思いました。どろろの小さい頃のエピソードなんてありません…。

A4★「愛する」という題名の映画だったと思うんですけど…。ハンセン病をあつかつた映画です。いわれなき差別や偏見が、多くの人の人生を狂わせてしまったんだなあと、胸が痛くなりました。映画館を出る頃には、目が腫れちゃいました。

A5★現実の未来のために、しんちゃんがボロボロになつてがんばるシーン。大切な人たちが自分の未来のために必死になれるってかっこいいことだと思います。あとは、やっぱり「カスカベ防衛隊」の活躍するところでしょう！！ スナックのシーンはおすすすめよ♡



## 林玉緒 (ネネちゃん)

A1★悲しい時代。戦争という争いの絶えない20世紀でした。21世紀まで続いて欲しいけれど、今でもまだ続いているんですね。

A2★平井堅の歌です。「楽園」など。本当にトクけるような歌声だから。

A3★絶対に「クレヨンしんちゃん」です。出演しているから…という理由もありですが、でもとってもあったかい作品だと思うから！

A4★「グリーンマイル」。泣けて泣けて、人間の命について深く考えさせられました。

A5★園児たちが力を合わせてバスを運転するシーン！！ みんなで力を合わせるって事は、何でも可能にするのです。



## 佐藤智恵 (ボーちゃん)

A1★いい時代だったなあ…。

A2★沢田研二の「勝手にしやがれ」とC.C.の「気絶するほど悩ましい」。好きだったんです。というか今も大好きです。よく聞きます。

A3★とーせん、「クレヨンしんちゃん」でしょ！ なんとたつて参加してるんだから♡ 21世紀もしんちゃん不滅です！

A4★「ロミオとジュリエット」。ディカプリオがすごくステキでした。彼にはずいぶんつきこみました。ボスターとかポストカード、カレンダー。今はすっかりさめました笑。

A5★スナック「カスカビアン」のシーンと、園児たちがみんな幼稚園バスを動かすシーン。協力して普段ならできないことも可能にしてしまうことに感動しました。



## 龍斎貞友 (マサオくん)

A1★未熟児で生まれたけど、今では人並み以上の立派なからだ。おいしいものいっぱい食べ！！ 21世紀も！！

A2★クリスタルキングの「大都会」。ファンキーな高音にシビれた。マネをして遊んだことも思い出。

A3★やっぱり「クレヨンしんちゃん」でしょ！ しんちゃんは永遠に不滅です！！ すごい昔「タイガーマスク」の伊達直人もカッコよかった！ (知ってる人、いないかな？) Endingは泣ける。

A4★「スタンド・バイ・ミー」。少年たちの心の動きがしみじみ伝わってきて、いつまでも忘れられない作品。

A5★スナック「カスカビアン」での子供たち。オトナぶりっ子の会話が絶妙！！ しやべついても、聞いていても笑ってしまった！！ バス乗っ取りのシーンも変身してgoodだと思った。



## 津嘉山正種 (ケン)

A1★戦争、紛争の世紀でした。

A2★「赤とんぼ」。人を思い、自然を思いの詩情がふれている。

A3★「火垂るの墓」。妹思いの兄とその兄を慕う妹の姿がたまらなく切なかつた。

A4★「E.T.」。未来への夢、純な心への回帰を感じさせた。

A5★気に入っているシーンというのではありませんが、「夕焼け」は人を振り返らせる。というケンの台詞はとて心に残っています。夕焼けを眺める心のゆとりを今、持てない時代だから、立ち止まれない時代を反省して…。

## 小林愛 (チャコ)

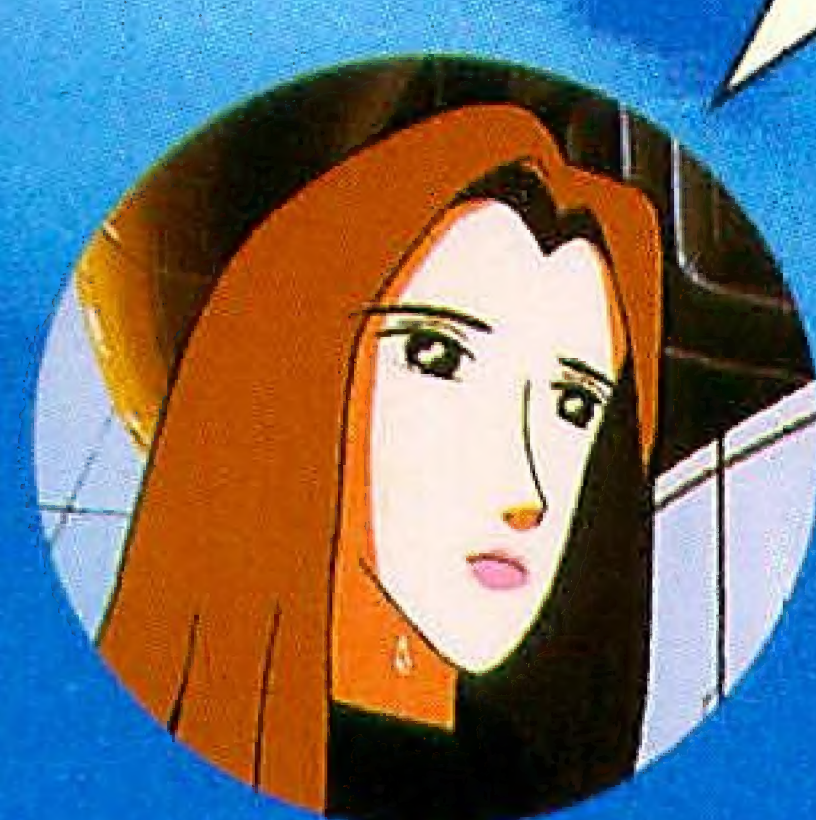
A1★自分が生まれて、20数年しか知らないのに、世の中ずいぶん変わったナ、と。すごいなあ！！

A2★aiko。今も好きだけれど。いろいろな女性ボーカリストがあらわれたけど、20世紀の終わりにハマッてしまったので一番キョーレツ。

A3★「耳をすませば」。フツの日常の中の「ドキドキ」が、すごく自然に描かれていると思うので。

A4★「アマデウス」。なんか忘れられない。

A5★やっぱりしんちゃんラストで走るところでしょ！ これを見て、しんちゃんの大人数になった姿が見たいと初めて思いました。



## うっぱほーい！

出演者のみんなと、監督の原さん、それから原作者の臼井先生に20世紀について聞いてみたゾ！ ふむふむ。20世紀っていろいろあるのね。

Q1. 20世紀を振り返って思うことはどんなこと？

Q2. 20世紀のお気に入りの曲はなに？

Q3. 20世紀のお気に入りのアニメは？

Q4. 20世紀のお気に入りの映画は？

Q5. この映画で気に入っているシーンは？

## 臼井儀人 (原作者)

A1★20世紀も終わつたなあ…

A2★サザンオールスターズ。良いから…

A3★「オバケのQ太郎」。良いから…

A4★「ロッキー」。良いから…

A5★早朝のランニングで、わき腹がかえて苦しうに走る所。生タマゴ飲みすぎだから…



## 原恵一 (監督・脚本)

A1★東京オリンピック、アポロ月面着陸、大阪万博(EXPO'70)、新幹線、ベトナム戦争、レコード、ラジオ、テレビ、映画館、夏休み、家賃13,000円のアパート、くみとり式便所。モータリゼーションでせつない。

A2★RCサクセション、井上陽水、ブルーハーツ、よしだたくろう、ビートルズ、やまがたすみこ、ギルバート・オサリバン、奥村チヨ、ピーター・ポール&マリー、サイモン&ガーファンクル。せつない。

A3★「風の谷のナウシカ」「銀河鉄道の夜」。感動。

A4★木下恵介監督、小津安二郎監督、デビッド・リン監督、ヴェルナル・ヘルツォーク監督、アンドレイ・タルコフスキー監督、他多数の監督の作品たち。感動。

A5★現実に戻ってきたひろしに、しんのすけが「とーちゃん、オラがわかる？」と問うシーン。チャコが足踏みミシンをかけているカット。万博会場。走るしんのすけ。キジバト。理由は見た人にお任せします。伝わらなかつたらごめんなさい。





映画クレヨンしんちゃん「嵐を呼ぶ モーレツ! オトナ帝国の逆襲」主題歌

# 元気でいてね

作詩：白峰美津子 作曲・編曲：岩崎元是 歌：こばやしさとこ

あのね おかあさん 覚えてる?

運動会のおべんとう

早起きして 作ってくれた

あのたまごやき おいしかったな……また食べたいな

それだね おかあさん 初めての

学芸会は カエル役

間違えちゃって 泣きそうだった

でもおかあさん 見つけたとたん……ほっとしたんだ

今だから 今だから 言える『ありがとう』

いつまでも いつまでも 元気でいてね

わたしがおかあさんになっても ずっと元気でいてね

あのね おとうさん 覚えてる?

一年生の 参観日

早起きして 来てくれたよね

きっとお仕事 たいへんなのに……うれしかったよ

それでね おとうさん ほんとね

しかってばかりで こわかった

だけど自転車 こわれた時は

何も言わずに なおしてくれた……かつこ良かった

大きくて あたたかい 手のひらだったなあ

いつだって いつだって 見ていてくれた

どこかでくじけそうになったら 昔のようにならって

今だから 今だから 言える『ありがとう』

いつまでも いつまでも 元気でいてね

遠くはなればなれになっても ずっと元気でいてね





# 声の出演

しんのすけ……矢島晶子  
みさえ……ならはしみき  
ひろし……藤原啓治  
ひまわり……こおろぎさとみ  
風間くん……真柴摩利  
ネネちゃん……林 玉緒  
マサオくん……一龍斎貞友  
ボーちゃん……佐藤智恵  
チャコ……小林 愛  
園長先生……納谷六朗  
ひろし(子供時代)……三田ゆう子  
銀之助……松尾銀三  
つる……北川智繪  
TVの声……関根 勤  
小堺 一機  
副園長……滝沢ロコ  
よしなが先生……高田由美  
まつさか先生……富沢美智恵  
上尾先生……三石琴乃  
本屋店長……京田尚子  
中村……稀代桜子  
隣のおばさん……鈴木れい子  
風間ママ……玉川紗己子  
ネネママ……萩森侑子  
マサオママ……大塚智子  
団羅座也……茶風林  
ヒーローSUN……神奈延年  
怪獣役者……江川央生  
酒屋……岡野浩介  
肉屋……大西健晴  
ソバ屋……鈴木健一  
魚屋……児島ちはる  
アナウンサー……池本小百合  
受付……宇和川恵美  
案内係……工藤香子  
隊員……伊藤健太郎  
ケン……津嘉山正種

# スタッフ

原作……臼井儀人  
(らくた社)  
監督・脚本……原 恵一  
演出……水島 努  
作画監督……原 勝徳  
堤のりゆき  
間々田益男  
キャラクターデザイン……末吉裕一郎  
原 勝徳  
撮影監督……梅田俊之  
美術監督……古賀 徹  
清水としゆき  
録音監督……大熊 昭  
編集……岡安 肇  
ねんどアニメ……石田卓也  
効果……松田昭彦  
原田 敦  
(ライズ・サウンド・クリエイション)  
音楽……荒川敏行  
浜口史郎  
チーフプロデューサー……茂木仁史  
太田賢司  
生田英隆  
プロデューサー……山川順市  
和田やすし  
福吉 健  
(テレビ朝日)  
制作デスク……高橋 渉  
魁生 聡  
制作……シンエイ動画  
テレビ朝日  
ASATSUDK  
配給……東宝

発行日：2001年4月21日

発行者：平沼久典

発行所：東宝(株) 出版・商品事業室 東京都千代田区有楽町1-2-1

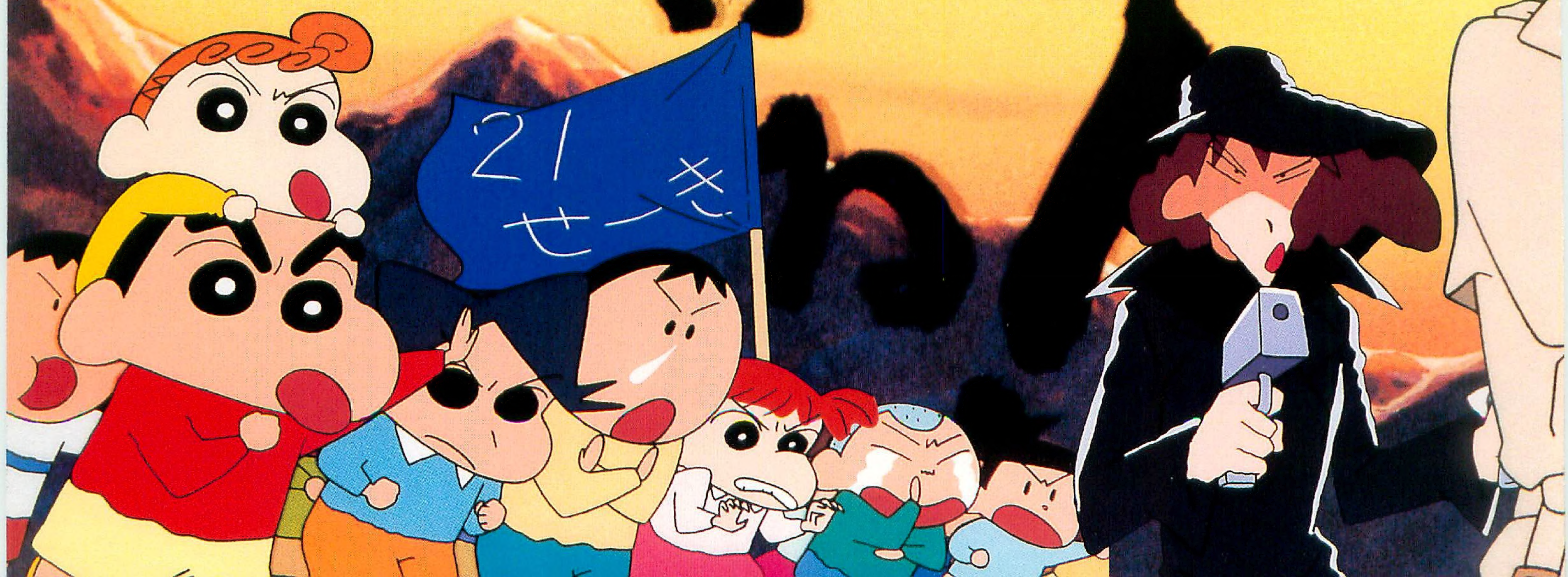
編集：(株)スタジオジャンプ 東京都港区南青山5-6-26

取材・テキスト構成：吉野ちづる

印刷所：成旺印刷(株) 東京都港区芝2-1-28

定価：500円(税込)

<http://www.toho.co.jp>





絶賛  
発売中!!

CDS:CODA-1961 定価¥1,120

映画 クレヨンしんちゃん  
嵐を呼ぶ モーレツ!  
オトナ帝国の逆襲  
主題歌

# 元気でいてね

作詩・白峰美津子 / 作曲・岩崎元是 / 編曲・岩崎元是

こばやしさちこ



♪ オラタチはにんぎもの  
さっちゃんしんちゃん